

第2期 香南市産業振興計画

(計画期間;令和2年度～6年度)

数値目標及びKPI評価書

評価基準			1	ページ
各推進分野別部会『数値目標』一覧			2	ページ
農業部会	3	～	6	ページ
林業部会	7	～	8	ページ
水産部会	9	～	11	ページ
商業部会	12	～	15	ページ
工業部会	16	～	18	ページ
観光部会	19	～	22	ページ
サイクリング専門委員会	23	～	27	ページ
住宅部会	28	～	30	ページ

数値目標(P)に対する客観的評価の方法

達成状況を客観的に評価できる目標について、以下の4段階評価を実施。

区分	評価基準	
A		<ul style="list-style-type: none"> ・ 数値目標を達成したもの → 達成率 100%以上 ・ 数値目標ではないもの → 客観的評価ができる目標を達成したもの
B	年度の数値目標と実績値を比べ、数値を改善、もしくは維持できたもの、又は状況を改善できたもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数値目標をほぼ達成したもの → 達成率 60%以上100%未満 ・ 数値目標ではないもの → 客観的評価ができる目標をほぼ達成したもの
C		<ul style="list-style-type: none"> ・ 数値目標の達成にむけて十分な進展が見られなかったもの → 達成率 60%未満 ・ 数値目標ではないもの → 客観的評価ができる目標を達成できなかったもの 又は、進展・改善が見られなかったもの
-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度の到達目標値が「0」、又は、未着手のため達成状況が図れないもの

◆ 第2期香南市産業振興計画 各推進分野別部会『数値目標』一覧

【農業分野】

数値目標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (5年累計)	達成 (達成度合)	備考【数値の根拠等】
新規就農者数(人/年)	目標値	実績値 9	10	10	10	10	10	50		高知県中央東農業振興センターが毎年公表する前年度の新規就農者数

【林業分野】

数値目標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (5年累計)	達成 (達成度合)	備考【数値の根拠等】
新 間伐面積(ha)	目標値	実績値 34.57	25	30	35	45	50	185		「緊急間伐総合支援事業」と「森林管理 制度間伐委託事業」の合計数

【水産分野】

数値目標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (5年累計)	達成 (達成度合)	備考【数値の根拠等】
新 沿岸漁業総生産額 (百万円/年)	目標値	実績値 385	285	290	295	300	305	1,475		高知県漁協(手結・赤岡・吉川)及び漁協次 掲げデータに反映されない法人経営体の 生産額合計

【商業分野】

数値目標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (5年累計)	達成 (達成度合)	備考【数値の根拠等】
新 事業者数 (事業所/年)	目標値	実績値 813	813	814	815	816	817	817		香南市商工会が毎年高知県へ報告してい る日本標準産業分類(大分類)のF~O・Q ・Rに分類される事業所数
新 新規事務系企業数 (企業/年)	目標値	実績値 -	2	2	2	2	2	10		香南市内の空き店舗等を活用し、香南市 在住の方を雇用することを前提に、首都圏 等から進出していただく新規事務系企業数

【工業分野】

数値目標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (5年累計)	達成 (達成度合)	備考【数値の根拠等】
製造品出荷額 (億円/年)	目標値	実績値 397	320	340	360	380	400	1,800		「製造品出荷額」は毎年2月末に公表され るため、実績値は、調査の対象機関の関 係で、前年の製造品出荷額を記載
新 新規雇用者数 (人/年)	目標値	実績値 -	5	8	19	16	15	63		香南市内に立地しているものづくり企業に 新たに雇用された香南市在住の方の数

【観光分野】

数値目標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (5年累計)	達成 (達成度合)	備考【数値の根拠等】
観光施設入込客数 (万人)	目標値	実績値 106.2 (11施設)	107	110	114	117	121	569		観光庁の「観光入込客統計に関する共通基準」 に該当する市内10施設の入込客数 【対象10施設】 ①県立のいち動物公園 ②月見山子どもの森 ③ヤン・インパーク ④絵巻蔵 ⑤天然色市場 ⑥やすらぎ市 ⑦あぐりのさと ⑧黒瀬温泉 ⑨創造広場「アトランド」 ⑩土佐カントリークラブ

【サイクリング分野】

数値目標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (5年累計)	達成 (達成度合)	備考【数値の根拠等】
新 サイクルイベント・大会 参加者数 (人)	目標値	実績値 -	500	720	840	960	1,130	4,150		下記イベント・大会参加者数 【対象イベント・大会】 ①三宝山ヒルクライム ②ワールド・トレイル ③ポタリング ④ヤンシククロスカップ ⑤3市ロングライド (R3より) ⑥健康サイクリング
新 サイクル サポーター数 (団体)	目標値	実績値 -	10	5	5	5	5	30		イベント開催時に、サポートスタッフや出店 等をもって取り組む実働をもった参加型サ ポーター制度を構築予定であり、自転車利 用促進に参画し、実際に活動してもらえる 事業所・団体を対象。

【住宅分野】

数値目標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (5年累計)	達成 (達成度合)	備考【数値の根拠等】
-	目標値	-	-	-	-	-	-	-	-	-

数値目標1	年度	基準値 (2020年度)	R2	R3	R4	R5	R6	最終 目標値 (累計)	5年間の達成 (達成割合)	備考
新規就農者数 (人)	目標値	12	10	10	10	10	10	50	高知県中央東農業振興センターが毎年公表する前年度の新規就農者数 ※市内の耕作放棄地のうち、再生可能な耕作放棄地の年間増加面積(過去7年の平均)を香南市の産地提案型7品目の経営モデル面積の1品目(1人当たり)の平均面積で割り出し算出。	
	実績値	9								
	達成 (評価)	B								

■取り組みの内容について

【第2期 香南市産業振興計画 農業分野の令和6年度末に目指す姿】

農家の高齢化や担い手不足の課題に対しては、新規就農者の確保と地域の中核となる農業者の拡大に向けた取り組みや、就農に関する各種支援事業をバランス良く実施し、安定した持続可能な農業を目指し各事業に取り組み、「選ばれる産地の形成」を行い、『農で働き、農で稼ぐ香南市』としていく。
また、過去に整備された圃場整備地のうち、老朽化により支障をきたし始めている土地や水路に対しては、修繕を行い、働きやすい環境を維持しながら、農産物の品質を高め、生産量を増やしていく。

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (2020年度)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成割合)	各事業の根拠について	
	事業名称	○具体的な取組 (P)	目標値	実績値	達成(評価)	ABC評価						
担い手確保に向けた取り組み	◆ 担い手確保に向けた取り組み											
	新規・拡大・ 継続	1. 農業次世代人材投資事業(準備型) 【補助交付人数(人)】	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
			目標値	-	1	1	1	1	1		高知県立農業担い手育成センターで基礎知識から先進技術までを実践的に学び、指導農業士の元で地域に密着した研修を受けることにより、経営力、技術力のある独立自営農家として活躍できる農家の確保につなげる。	
			実績値	-								
	達成(評価)	(C)										
	【実施主体】	高知県	具体的な事業内容	次世代を担う農業者となることを志向し、就農に有効であると認める研修を実施する研修機関(農業大学校等)において農業経営育成教育研修を受ける者に対して当補助金を交付する。								
	【連携する分野】	-		※ 高知県による直接交付事業。								
	新規・拡大・ 継続	2. 農の雇用事業 【補助交付人数(人)】	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
			目標値	-	1	1	1	1	1		当事業を活用する事により、農業をしたいが独立や自営に至らない者が就農に向けて取り組むことができ、また、農業法人等が雇用する者も拡大が可能となる。	
			実績値	-							この事業を進めることで、耕作放棄地化が懸念される土地を活用へと繋げていく。	
達成(評価)	(C)											
【実施主体】	高知県農業会議	具体的な事業内容	農業法人等が、新規就農者や被災農業者を雇用し、技術・経営ノウハウなどを習得させるために研修を実施したり、職員等を次世代の経営者として育成するために、国内外の先進的な農業法人や異業種の法人へ派遣して、雇用就農者の確保及び育成を図る。									
【連携する分野】	-		※ 高知県による直接交付事業。									
新規・拡大・ 継続	3-1. 担い手育成支援事業 (専業農家育成支援区分) 【補助交付人数(人)】	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
		目標値	4	4	4	4	4	4		高知県立農業担い手育成センターで基礎知識から先進技術までを実践的に学び、指導農業士の元で地域に密着した研修を受けることにより、経営力、技術力のある独立自営農家を育成し、香南市で活躍できる農家へとつなげていく。		
		実績値	4									
達成(評価)	A											
【実施主体】	高知県 香南市	具体的な事業内容	産地提案書及び香南市基本構想に基づく品目を栽培する専業農家を目標とし、高知県知事が就農に有効であると認める研修を実施する研修機関等及び農の雇用事業を活用する農業法人等で研修を受ける者に対して高知県及び香南市が補助する事業。 ※ 農業次世代人材投資事業(準備型)及び農の雇用事業の上乗せ事業。 ※ 農業次世代人材投資事業(準備型)の対象外となる年齢の者も対象となる。 (15歳以上65歳未満)									
【連携する分野】	-		R2: 香南市広報掲載への掲載による制度の周知。 合同就農相談会や移住相談会へ参加し就農希望者に対し香南市のアピールを行う。 JA、県農業振興センター、市で構成するサポートチームにより、就農初期の経営・技術、営農資金、農地などの課題に対応する。									
新規・拡大・ 継続	3-2. 担い手育成支援事業 (後継者育成支援区分) 【補助交付人数(人)】	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
		目標値	3	3	3	3	3	3		研修機関等で実践的に学んだ後、生産基盤のある後継者として農業経営の改善や発展に取り組むことができ、地域の中心的人材となる方を育成する。		
		実績値	0									
達成(評価)	C											
【実施主体】	高知県 香南市	具体的な事業内容	農家子弟を県外等からUターン就農させ、経営体の後継者として育成を行う認定農業者等に対して補助を行う。									
【連携する分野】	-		R2: 香南市広報掲載への掲載による制度の周知。 合同就農相談会や移住相談会へ参加し就農希望者に対し香南市のアピールを行う。 JA、県農業振興センター、市で構成するサポートチームにより、就農初期の経営・技術、営農資金、農地等の課題に対応する。									

新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
4. 農業次世代人材投資事業(開始型) 【補助金の新規交付人数(人)】	目標値	10	4	4	4	4	4		就農開始5年間の不安定な営農時期を当事業でサポートすることにより、地域に密着した必要な人材へと成長していただき、香南市で活躍していただく人材の確保へとつなげる。
	実績値	13							
	達成(評価)(C)	A							
【実施主体】 高知県 香南市	具体的な 事業内容	次世代を担う農業者となることを志向する経営開始直後の経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対し補助金を交付し、青年就農者の確保及び育成を図る。							
【連携する分野】-		R2: 香南市広報掲載への掲載による制度の周知。 合同就農相談会や移住相談会へ参加し就農希望者に対し香南市のアピールを行う。 JA、県農業振興センター、市で構成するサポートチームにより、就農初期の経営・技術、営農資金農地等の課題に対応する。							
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
5. 農業後継者推進事業 【補助金の新規交付人数(人)】	目標値	15	6	6	6	6	6		生産基盤のある後継者として農業経営の改善や発展に取り組むことができ、地域の中心的人材の確保につなげていく。
	実績値	15							
	達成(評価)(C)	A							
【実施主体】 香南市	具体的な 事業内容	農業後継者の就農後の不安定な経営を改善し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。 (3親等以内の親族が経営する農業の後継者で、県及び国の支援事業に該当しない者が対象となる。)							
【連携する分野】-		R2: 香南市広報掲載への掲載による制度の周知。 合同就農相談会や移住相談会へ参加し就農希望者に対し香南市のアピールを行う。 JA、県農業振興センター、市で構成するサポートチームにより、就農初期の経営・技術、営農資金、農地などの課題に対応する。							
◆経営改善・農地維持に向けた取り組み									
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
1. 園芸用ハウス整備事業 【整備件数(件)】	目標値	19	13	13	13	13	13		ハウス建設や高度化(建て替え)の経費負担が軽減されることにより、経営の拡大につながり、農業者の所得の向上が図られる。 また、ハウス整備により、作物の生産量が拡大し、産地としての経営基盤が拡充される。
	実績値	13							
	達成(評価)(C)	B							
【実施主体】 JA高知県 香美地区	具体的な 事業内容	農家が規模拡大をする場合や、新規就農者がハウスを建設する場合に、JAがとりまとめを行い、申請してくるレンタルハウス事業や、中古ハウスの修繕や災害復旧に伴う建て替え等の整備に必要な経費の一部を県と市が補助し、農業者負担の軽減を図る。							
【連携する分野】-		R2: 香南市広報掲載への掲載による制度の周知や、JA高知県香美地区で説明会を開催し、園芸用ハウス整備事業について説明を行うことで利用件数の増加を図る。							
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
2. 環境制御技術高度化事業 【活用施設件数(件)】	目標値	19	25	25	25	25	25		施設園芸の環境を制御して、収穫量及び販売額の向上が図られる。
	実績値	43							
	達成(評価)(C)	A							
【実施主体】 香南市	具体的な 事業内容	JA及び市場等を通じて要望を取りまとめ、炭酸ガス発生装置等のリース導入を行った施設園芸農家に対し、国及び県の補助金に追加して香南市も助成を行う。							
【連携する分野】-		R2: 環境制御装置 25施設を整備							
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
3. 産地パワーアップ事業 【事業活用件数(件)】	目標値	48	30	30	30	30	30		産地パワーアップ事業産地パワーアップ計画書【香南市(ニラ)第2期】が次期計画にも引き継がれ、環境制御装置や省力化の機器類や、低コスト耐候性ハウス等が導入されて、生産農家が高齢化しても生産量及び販売額を伸ばせる体制が作られる。
	実績値	23							
	達成(評価)(C)	C							
【実施主体】 香南市	具体的な 事業内容	産地の高収益化に向けた低コスト耐候性ハウスや環境制御装置を導入して、全国一のニラ産地を総合的に支援する。							
【連携する分野】 産地パワーアップ計画書 【香南市(ニラ)第2期】		R2: そぐり機 5件、環境制御装置 25施設を整備 ※環境制御装置は上記2の事業の数 ※R3以降の計画は未確定							

	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
4. 人・農地プランの実質化 【協議地区数(地区)】	目標値	-	20	5	5	5	5	5		現在ある人・農地プランを見直し、R2年度末までに全地区実質化する。実質化後も各地区年一回は話し合いの場を設け、地域農業における中心経営体、地域における農業の将来の在り方を明確にし、地域の農業、農地を守っていく。
	実績値	-								
	達成(評価) (C)	-								
【実施主体】 香南市 香南市農業委員会	【連携する分野】 -	具体的な 事業内容	地域にある農地や後継者の現状を把握し、未来に向けた地域のプランを設計する。							
【連携する分野】 -			R2 : 全地区(20地区)の実質化。 R3~ : 年1回以上の話し合いの場を設け、将来の展望が描けるよう見直しを実施。また、話し合いを継続して行い、中心経営体に農地を集約していく。中心経営体がない地区に関しては、市、農業委員会等で、農地をあまりもっていない新規就農者や一般農家に農地を斡旋する。							
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
5. 農産物のブランド化の推進 【加工品の販売額(千円)】	目標値	-	5,500	5,700	6,000	6,500	7,000		加工品の製造や販路が確立され、香南市及び産地の認知度・農業者所得の向上により、移住等で農業担手が確保されることで地域活性化につなげる。	
	実績値	5,344								
	達成(評価) (C)	-								
【実施主体】 香南市農業活性化地域協議会 [JA生産者部会・地域各実行委員会 (株)山北みらい等]	【連携する分野】 商工業・観光	具体的な 事業内容	各事業の活用や関係機関との連携により「山北みかん」を題材に香南市や産地のPRを行い、青果や加工品(ジュース、バター等)の販売拡大に取組み、農業所得の向上や雇用促進、地域活性化を図る。							
【連携する分野】 商工業・観光			<事業活用> 農山漁村振興交付金事業(H29~R3年)による外商やPR活動。 加工品の推進・香南市産業振興計画推進事業費補助金による販路拡大や施設整備の取組。 <連携した取組(R2~)> ①ふるさと納税返礼品として活用。 ②生産者やJA・観光協会等と連携した販促やPRイベントを実施。 ③(株)山北みらい等とモニターツアーの実施や販路拡大の取組。 ④山北みかんこもれびマルシェを支援し、交流人口や地域活性化を図る。 (参考)H30販売額 合計5,344千円 ジュース(1,419千円)、みかんバター(3,792千円)、かき氷(133千円)							
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
6. 中山間地域等直接支払事業 【対象農地面積(a)】	目標値	-	6,650	6,650	7,000	7,000	7,000		事業対象の団体数、農地面積を維持する。事業により、対象農地や周辺水路・農道等の管理に取組み、令和3年度末までに各団体ごとに「将来を見据えた集落戦略」を作成。地域で耕作放棄の抑制や地域活性化等に取組むことで農業環境を次の世代へと繋いでいく。	
	実績値	-								
	達成(評価) (C)	-								
【実施主体】 各地区の活動組織	【連携する分野】 -	具体的な 事業内容	◆ 中山間地域の農業生産条件が不利な地域において、5年間の各集落団体による農地保全や営農活動を推進する。 ※ 令和2年度は第4期対策として11団体で6,650aに取組む。 ◆ 棚田地域振興法に基づく指定棚田地域の指定への取組み。 当該団体を主に、地域活性化に向けた活動計画の策定や協議会設立等について取組む。 (指定棚田地域振興活動加算の対象)							
【連携する分野】 -			R2~R3 : 将来を見据えた集落戦略の作成、並びに指定棚田地域の指定への取組み R4~R6 : 人・農地プラン等と連携して地域の実態を把握し、対象の団体数や農地面積の拡大を図り、次期対策へと繋げていく。							
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
7. 多面的機能直接支払事業 【対象農地面積(a)】	目標値	-	32,930	33,260	33,590	36,720	37,080		香南市内の各地区の活動組織を中心に地域住民が一体となり、地域の農地や水路・農道等の施設、農村の景観を保全・管理していく体制を構築し、さらに農業に従事できる環境を次世代へとつなげていく。	
	実績値	-								
	達成(評価) (C)	-								
【実施主体】 各地区の活動組織	【連携する分野】 -	具体的な 事業内容	各地区の活動組織に対し、交付金を支払い、農地や農業用水路等の保全と質的向上を図る。							
【連携する分野】 -			R2 : 再認定1組織(西部)、新規立ち上げ2組織(赤岡、下井)、既存組織の対象農地面積拡大 R3 : 再認定1組織(上夜須)、既存組織の対象農地面積拡大 R4 : 再認定1組織(西山)、既存組織の対象農地面積拡大 R5 : 既存組織の対象農地面積拡大、新規組織の立ち上げ(予定) R6 : 再認定5組織(出口、中ノ村、西佐古、古川、吉原)、既存組織の対象農地面積拡大							

経営改善・農地維持に向けた取り組み

経営改善・農地維持に向けた取り組み	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	8. 有害鳥獣被害対策実施事業 【駆除数(頭羽)】	目標値	870	635	635	635	635	635	635		作物に被害をもたらす鳥獣の駆除を行い、農作物に対する被害を軽減させ、安心して農業ができる環境ができる香南市にする。
		実績値	679								
		達成(評価) (C)	B								
【実施主体】 香南地区猟友会 香我美狩猟クラブ	具体的な 事業内容	香南市有害鳥獣被害対策協議会事業計画に則り、対象となる7種の鳥獣駆除に取り組む。									
【連携する分野】		R2～6：猪220頭、鹿150頭、カラス150羽、狸・ハクビシン40頭、アナグマ70頭、サル5頭（計635頭羽） ※R2.3月に行われる総会で事業計画の見直しを検討されることから、目標値の変更も予想される。									
基盤整備・防災への取り組み	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	9. 有害鳥獣被害防止事業 【柵の設置距離数(m)】	目標値	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000		鳥獣防護柵を設置することにより、有害鳥獣の被害から農作物を守り、安心して農業ができる香南市にする。
		実績値	9,666								
		達成(評価) (C)	A								
【実施主体】 香南市	具体的な 事業内容	有害鳥獣が農地に入らないように、補助金を交付し、防護柵の設置を推進する。									
【連携する分野】 -		R2～R6：補助制度について香南市広報掲載や農業者から有害鳥獣による被害があった場合に活用を促す等して周知し、防護柵の設置を推進する。									
◆ 農業生産基盤の充実にに向けた取り組み											
基盤整備・防災への取り組み	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	1. 耕作条件改善事業 【地区数】	目標値	2	2	3	3	3	3	3		老朽化が進んだ堰・水路等の農業生産基盤の改修と整備されていない農道等の新設を行うことで、より農業に従事しやすい環境づくりへとつなげ、香南市の農業を活性・発展させる。
		実績値	2								
		達成(評価) (C)	A								
【実施主体】 香南市	具体的な 事業内容	1. 管我堰改修工事（R2.10月予定） 2. 農道水路施工（R2.9月予定） 3. 東佐古地区水路改修工事（R2.9月予定） ※ R4以降の予定地区（香我美町徳王子・夜須町西山地区・野市町大谷地区）									
【連携する分野】 -											
基盤整備・防災への取り組み	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	2. 重油流出防止付燃料タンク 整備事業 【整備数】	目標値	26	20	20	20	20	20	20		「園芸用ハウスの加温用燃料タンク」への防油堤を整備し、災害が起きた場合でも、被害の拡大がない安心した施設を整備する。
		実績値	19								
		達成(評価) (C)	B								
【実施主体】 JA高知県 香美地区 燃料販売を行う事業者	具体的な 事業内容	重油タンク転倒時の流出防止付燃料タンクの整備及びヒートポンプへの変更の実施。 ※市が策定した流出防止装置付き燃料タンク等整備計画に基づくタンク・防油堤の設置及びヒートポンプへの変更を実施する。									
【連携する分野】 流出防止装置付き燃料タンク等整備計画		R2：津波浸水区域を優先的に実施。 当事業の周知 (R元年度よりタンクの整備件数が減っていることから、市やJAの広報・HPで当事業の整備を積極的に周知する。)									

数値目標1	年度	基準値 <small>(100%達成)</small>	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値 (累計)	5年間の達成 (達成割合)	備考
間伐面積 (ha)	目標値	68	25	30	35	45	50	185		間伐面積は「緊急間伐総合支援事業」と「森林管理制度間伐委託事業」の合計値
	実績値	34.57								
	達成 (評価)	C								

■取り組みの内容について

【第2期 香南市産業振興計画 林業分野の令和6年度末に目指す姿】

従来より実施していた香美森林組合が事業主体である「緊急間伐総合支援事業」と、令和元年度に始まった森林環境譲与税を活用し、市が事業主体として実施する「森林管理制度間伐委託事業」により、保育・搬出間伐を実施し、森林整備を進めていく。
目標数値は上記2つの事業の合計面積とする。

森林を間伐をすることで、木材の販売収入による経済効果に加え、森林の持つ「水源かん養機能」、「土砂崩れ等の災害防止のための減災機能」、「生態系保全機能」等の維持・増進を図る。

戦略の柱	◆取り組みの柱										各事業の根拠について
	年度	基準値 <small>(100%達成)</small>	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成割合)			
	事業名称	目標値							A/B/C		
森林環境の保全に向けた取り組み	○具体的な取組 (P)										
	◆ 森林の管理										
	新規・拡大・継続										
	1. 意向調査の実施 【ha】	目標値	-	30	30	30	30	30		【R6年度末のあるべき姿】 意向調査の結果、森林の管理を市に委ねるか否かを把握することにより、適切な管理がされていない森林に対し、森林境界明確化や間伐が実施できる体制が整う。	
		実績値	-								
		達成(評価) (C)	-								
	【実施主体】 香南市	森林環境譲与税を活用し、整備されていない森林の所有者に市から調査文書を送付し、自身が保有している森林の今後の管理について、「自身で管理する」又は「市に管理を委ねる」の回答を得る。									
	【連携する分野】 -	具体的な事業内容 R2 : 森林所有者への意向調査の実施 (夜須地区) R3以降 : 森林所有者への意向調査の実施									
	◆ 森林境界明確化事業の実施										
	新規・拡大・継続										
1. 森林管理制度森林境界明確化委託事業【ha】	目標値	170	25	25	25	25	25		【R6年度末のあるべき姿】 森林境界明確化をすることで、森林経営計画を立て、施業地を集約化することができる。 また、間伐等の森林整備事業の実施に繋げていく。		
	実績値	22.71									
	達成(評価) (C)	C									
【実施主体】 香南市	意向調査を実施した森林について、市が事業主体となり、森林境界明確化を実施する。										
※連携団体(香美森林組合) 【連携する分野】	具体的な事業内容 R2 : 森林境界明確化の実施(夜須町仲木屋) R3以降 : 森林境界明確化の実施										
◆ 間伐事業の実施											
新規・拡大・継続											
1. 緊急間伐総合支援事業 (保育・搬出間伐)【ha】	目標値	68	25	25	30	40	45		【R6年度末のあるべき姿】 木材の販売収入による経済効果のみではなく、森林の持つ「水源かん養機能」、「土砂崩れ等の災害防止のための減災機能」、「生態系保全機能」の維持・増進となる。		
	実績値	34.57									
	達成(評価) (C)	C									
【実施主体】 香美森林組合	「緊急間伐総合支援事業費補助金」を活用し、香美森林組合等が保育・搬出間伐を実施する。										
【連携する分野】 -	具体的な事業内容 R2以降 : 保育・搬出間伐										

戦略の柱	◆取り組みの柱										各事業の根拠について
	年度	基準値 (R1標準値)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成割合)	A/B/C		
	事業名称	目標値									
森林環境の保全に向けた取り組み	○具体的な取組 (P)										
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	2. 森林管理制度間伐委託事業 (保育間伐)【ha】	目標値	-	施業地の 選定	5	5	5	5		木材の販売収入による経済効果のみではなく、森林の持つ「水源かん養機能」、「土砂崩れ等の災害防止のための減災機能」、「生態系保全機能」を発揮できる森林となる。	
		実績値	-								
	達成(評価) (C)	-									
【実施主体】 香南市 ※連携団体 香美森林組合 等 【連携する分野】		意向調査の結果、「市に管理を委ねる」と回答があった森林のうち、「経営が成り立たない森林」に対し、森林環境譲与税を活用し、市が事業主体となり、保育・撤出間伐を実施する。 R2 : R3年度の事業実施に向けた施業地の選定 R3以降 : 保育間伐の実施(経営が成り立たない森林)									
啓発・普及への取り組み	◆山や森林に親しむ機会の提供										
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	1. 木育事業【実施回数(回)】	目標値	-	11	11	11	11	11		香南市内の子どもたちに森林の持つ機能や林業で間伐を実施することが自然環境に与える影響についての知識や関心を向上させる。	
	①木育イベントの開催 ②保・幼・小・中学校での森林体験学習の実施 ③市主催以外の木質・林業関連のイベントの周知	実績値	-								
	達成(評価) (C)	-									
【実施主体】 香南市 ※連携団体 高知県森と緑の会 香南市支部 香南市教育委員会 香美森林組合 地域の有識者 【連携する分野】		図書館等で子どもたちを対象とした木育イベントの開催する。 また、市内の保育園や幼稚園、小・中学校の授業や行事での森林体験学習を実施する。 ※ 市内保・幼・小・中学校 22施設を対象とし、毎年11施設ずつ実施。 ※ 緑の募金を活用し、高知県森と緑の会と連携して事業を実施する。 ※ 森林環境譲与税を活用し、香南市農林課の事業として実施する場合もある。 ※ 林業関係者及び有識者と連携して事業を実施する。 R2以降 : ① 木育イベントの開催(子供又は保護者を対象) ② 保・幼・小・中学校での森林体験学習の実施 ③ 市主催以外の木質・林業関連のイベントの周知									

数値目標1	年度	基準値 (1999年度)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値 (累計)	5年間の達成 (達成度合)	備考
沿岸漁業総生産額 (百万円)	目標値	-	285	290	295	300	305	1,475		高知県漁協各支所(手結・赤岡・吉川)及び漁協水揚げデータに反映されない法人経営体の生産額の合計。 ※平成24年度から平成30年度までの沿岸漁業総生産額のうち、最大値・最小値を除いた平均値を算出し、伸び率10%(浜の活力再生プラン10%以上向上を引用)を考慮し算出。
	実績値	358								
	達成(評価)	-								

■取り組みの内容について

【第2期 香南市産業振興計画 水産業分野の令和6年度末に目指す姿】

水産業分野では、沿岸漁業総生産額の向上を図り、漁業者の所得向上による魅力ある水産業として、若者が住んで稼げる漁村を目指していく。そのために、地産の強化として、生産に関する施設整備、また、沿岸漁業設備投資促進事業や漁船導入事業等による漁業者の生産性向上に向けた取組への支援を実施し、効率的な生産体制の構築による漁業生産の維持へと繋げていく。また、流通・販売の強化として、他分野との連携による市内水産物のPR体制づくり、また情報を地域から発信することにより、地域をあげての取組を行うことで、香南市ブランドの確立による認知度向上を進め、魚価の向上に繋げていく。担い手の確保については、(一社)高知県漁業就業支援センターと連携し、次世代を担う後継者を確保し、今後も持続可能な水産業を目指す。最後に、海面・内水面を含む全ての水産物は、森・川・海の繋がりによる恩恵を受けていることも踏まえ、物部川の環境活動等へ参加することにより、地域環境の保全を図る。

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (1999年度)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称		目標値							A/B/C		
地産の強化	◆生産基盤の充実											
	新規・拡大・継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	1. 水産機能施設の整備 【件数】		目標値	10 (延べ)	3	-	-	-	-		生産に関する施設整備を行い、効率的な生産体制の維持による漁業生産の維持へと繋げる。	
			実績値	17 (延べ)								
			達成(評価) (C)	A								
	【実施主体】 香南市・高知県漁業協同組合		具体的な事業内容	R2.6: 吉川水産機能施設(冷凍設備)改修 R2.7: 赤岡水産機能施設(上架施設)改修 R2.8: 吉川水産機能施設(荷捌き所)補修								
	【連携する分野】-			※R3以降は漁協各支所単位でヒアリングを実施し、改修を計画していく。 ※R3以降は未定。								
	新規・拡大・継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	2. 漁港施設の整備 水産物供給基盤機能保全事業保全計画 【整備率%】		目標値	-	64	73	77	82	86		漁港施設の長寿命化事業により、生産基盤の維持に努め、地産の強化へつなげていくことで、効率的な生産体制構築による漁業生産の維持へと繋げる。	
		実績値	-									
		達成(評価) (C)	-									
【実施主体】 香南市		具体的な事業内容	【水産基盤ストックマネジメント事業(長寿命化)】 11施設 住吉漁港:休けい物揚場(完)・東防波堤(完)・西防波堤 吉川漁港:-2.0m物揚場(完)・-1.5m物揚場(完)・護岸(東)(完)・船揚場(4)(完) 導水施設(B)・-3.5m航路・-3.0m泊地・-2.0m泊地									
【連携する分野】-			R2: 7施設/11施設 住吉:西防波堤 0.5施設 吉川:導水施設(B) 0.5施設 計1施設 R3: 8施設/11施設 住吉:西防波堤 0.5施設 吉川:導水施設(B) 0.5施設 計1施設 R4: 8.5施設/11施設 吉川:-3.5m航路 0.5施設 R5: 9施設/11施設 吉川:-3.5m航路 0.5施設 R6: 9.5施設/11施設 吉川:-3.0m泊地 0.5施設 ※あくまでも計画であり、施設状況・予算配分等で変更される場合あり。									
◆漁業者の生産性向上												
新規・拡大・継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
1. 沿岸漁業設備投資促進事業 【件数】		目標値	-	利子補給 制度策定	1	1	1	1		漁業者の生産性の向上及び省力化及び省コスト化を図り、効率的な生産体制構築による漁業生産の維持へとつなげる。		
		実績値	-									
		達成(評価) (C)	-									
【実施主体】 漁業者・漁業就業支援センター (漁協・高知県・香南市)		具体的な事業内容	R2: 漁業者の設備投資の際に借り入れる近代化資金の利子補給制度の策定									
【連携する分野】-			R3: 漁船導入事業(漁船リースへの支援) ※希望者があり次第随時 : 沿岸漁業設備投資促進事業(エンジン等機器取得による支援) ※希望者があり次第随時									

戦略の柱	◆取り組みの柱										各事業の根拠について
	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)			
	事業名称	目標値						A/B/C			
	○具体的な取組 (P)										
	◆市内水産物の認知度向上(ブランド化)										
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	1. 市内水産物の魚価向上 【平均kg単価(円/kg)】	目標値 (シイラ)	-	138	141	144	147	150		地元飲食店での利用促進、事業所との連携による新商品の開発など、地域全体を巻き込んでの香南市産水産物を全国に向けてPRすることにより、魚価を向上させる。	
		目標値 (ワカシラス)	-	361	368	375	383	390			
		実績値 (シイラ)	135								
		実績値 (ワカシラス)	354								
	※基準値 H30年度の実績値は、H24からH30の7年度のうち、最大値と最小値を除いた5か年の平均単価。	達成(評価) (C)	-								
		達成(評価) (C)	-								
	【実施主体】 高知県漁業協同組合 香南市観光協会 香南市商工会 シラス加工業者 漁業者 行政(高知県・香南市)	【他分野との連携による市内水産物(シラス・シイラ)の利活用(観光協会等と連携)】 R2: 地元水産物の利用状況アンケートの実施・集計 【市・観光協会等】 ⇒ 未使用店舗への利用促進 ⇒ 地元からのPR強化 【市・観光協会等】 R3: 水産物のPRパンフ・地元水産物使用飲食店マップ作成 【市・観光協会等】 ※ 農産物も含めて地元産品全体のPRも検討									
	【連携する分野】 観光分野、商業分野	【水産業関係者と連携可能な事業所とのマッチング】 R2~: 漁協等と事業所のマッチングによる新商品の開発・販売【漁協等・事業所】									
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	2. 高知県漁協手結支所の販売額 【販売額:万円】 県内外の取引先との取引継続	目標値	3,000	5,100	5,200	5,300	5,400	5,500		現在までの販売に加え、設備導入による商品拡充(ロン等)、冷凍品の品質向上、処理能力向上による取扱量の増加を可能にし、また衛生管理の高度化により、市内及び市外(外商)へ販路を拡大する。	
		実績値	6,328								
		達成(評価) (C)	A								
	【実施主体】 高知県漁業協同組合 手結支所 (高知県・香南市)	【県漁協手結支所販売事業の支援】 R2: 香南市産業振興計画施設等整備事業費による「自動真空包装機」の導入 : 県版HACCP取得(県支援制度活用) R3: プライン凍結機導入									
	【連携する分野】 (県地域アクションプラン)										
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	3. シラス加工品販売額 【販売額:万円/社】	目標値								加工業者の意見を踏まえて、必要な支援を実施し、それに併せて衛生管理の高度化により、更なる外商を図り、販売価格を向上させる。	
		実績値								第3回部会にて R2より加工業者へ必要な施策をヒアリングする際に、販売額の聞き取りについて協力依頼する。協力を得られる業者のデータで今後目標値を設定していく。	
		達成(評価) (C)									
	【実施主体】 シラス加工業者 (高知県・香南市)	【シラス魚価向上につながる加工業者へのヒアリングの実施】 R2: 県版HACCP取得(県支援制度活用) : どのような取組が必要であるかのヒアリング ⇒ まとめ ⇒ 取組決定 R3: 加工場設備投資支援補助金の検討 (例:ものづくり補助金等への別途市単独補助)									
	【連携する分野】 -										
	◆学校給食等への納入										
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	1-1. 学校給食等への納入 (かちりじゃこ) 【納入回数(回)】	目標値	-	16	20	24	28	32		市内産かちりじゃこの定期的な納入を実現し、納入可能な加工業者を増加させる。	
		実績値	-								
		達成(評価) (C)	-								
	【実施主体】 市内加工業者 香南市 (地産地消推進協議会・給食センター等)	【市内水産物(かちりじゃこ)の給食センターへの納入促進】 ※ R2.2月に試験的な納入開始予定 R2: 16回/年 (1回/月×8ヵ月(6~9月納入なし)×2センターで算出) R2: 第1期香南市産業振興計画の取組の中で、納入不可とされた加工業者との調整									
	【連携する分野】 -										
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	1-2. 学校給食等への納入 (シイラ) 【納入回数(回)】	目標値	11	22	23	23	24	24		引き続き定期的な納入を維持していく。	
		実績値	22								
		達成(評価) (C)	A								
	【実施主体】 高知県漁業協同組合 手結支所 香南市 (地産地消推進協議会・給食センター等)	【市内水産物(シイラ)の給食センターへの納入継続】 R2: 22回/年 (H27~H30平均納入回数 21回) ※ 献立により上限はあるが、使用頻度の増加を図る。									
	【連携する分野】 -										

流通・販売の強化

戦略の柱	◆取り組みの柱								各事業の根拠について	
	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)		
	事業名称	目標値						A/B/C		
	○具体的な取組 (P)									
担い手の確保	◆(一社)高知県漁業就業支援センターとの連携による担い手確保									
	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
	1. 担い手の確保事業 (自営漁業者育成事業) (漁家子弟支援事業) (雇用型漁業支援事業) 【就業者数:人】	目標値	1	1	1	1	1	1		R6年度末に5名の新規漁業就業者の確保し、今後も持続可能な水産業を目指す。
		実績値	0							
	達成(評価)(C)	C								
【実施主体】 香南市 (一社)高知県漁業就業支援センター 高知県漁業協同組合・漁業者 【連携する分野】 農業分野、林業分野、住宅分野	具体的な事業内容	R3.3末:就業希望者への主要漁業種別の生活プランの作成 → R4.4以降(一社)高知県漁業就業支援センター実施のフェア等への参加 R2.8~:各種支援制度の説明会の開催(年1回程度 既存漁業者対象) R3.3末:支援制度活用後の市単独での一時支援策の策定 :市産業関係移住者(関係分野統一)に対する支援策の策定(研修中の家賃補助等) ※市内漁業形態では1人での操業が厳しい状況であり、雇用型・漁家子弟での確保を目指す。								

第2期 香南市産業振興計画(KPI)

【商業分野】

数値目標1	年度	基準値 (H20年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値	5年間の達成 (達成度合)	備考
商業者数 (事業所)	目標値	-	813	814	815	816	817	817 (延べ)		香南市商工会が毎年高知県へ報告している日本標準産業分類(大分類)のF~O・Q・Rに分類される事業所数 ※平成30年の基準値813事業者から年間の創業者数が廃業者数を上回るように目標数値を設定
	実績値	813								
	達成(評価)	-								
新規事務系企業数 (企業/年)	目標値	-	2	2	2	2	2	10 (累計)		香南市内の空き店舗等を活用し、香南市在住の方を雇用することを前提に、首都圏等から進出していただく新規事務系企業数
	実績値	-								
	達成(評価)	-								

■取り組みの内容について

【第2期 香南市産業振興計画 商業分野の令和6年度末に目指す姿】

市内商業者を取り巻く環境として、人口減少によるマーケットの縮小や大型店舗の進出、経営者の高齢化等があり、事業を継続して行うということが非常に難しくなっている。また、新たに事業を起こす方も少なく、ますます、地域商業者は減少していくと予想される。

香南市の総人口に占める高齢者の割合は3割を超えており、移動手段の少ない高齢者の利便性を維持させていくことや、生活に必要な多様な物・サービスを提供できることによって住民満足度の向上につながるため、地域商業の維持及び発展は喫緊の課題である。第2期では、商業分野独自の目標設定を行い、空き店舗対策事業の実施により、市内の空き店舗を減少させ、地域商業のにぎわいを創出させることで、市民の多様なニーズに応えていくとともに、創業支援や事業承継の取り組みを推進することで、新たな創業者や後継者を生み、「地域商業を維持している香南市」を目指す。

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H20年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	事業内容	目標値							A/B/C		
空き店舗活用に向けた取り組み	◆ 空き店舗対策											
	新規 拡大・継続	1. 商店街等振興計画の策定 【計画策定】	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
			目標値	-	計画策定	-	-	-	-		これまで中心市街地活性化に向けた具体的な取り組みがなく、商業者は減少傾向にある。中長期的に誰がどうやって活性化に向けた取り組みを行っていくかを明確にし、中心市街地の活性化を図る。	
			実績値	-								
	達成(評価)	(C)										
	【実施主体】	香南市 香南市商工会 地域商業者	【具体的な事業内容】	地域商業を活性化させるために中心市街地を核にした振興計画を策定する。 R2.5月から協議会及びWGのメンバー等選定 R2.8月から定期的に協議会、WGを実施 R3.1月に当計画を策定 ※ R3以降の実施については計画内容により設定								
	【連携する分野】	-										
	新規 拡大・継続	2. 空き店舗実態調査の実施 【調査実施】	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
			目標値	-	調査実施	-	-	-	-		年々空き店舗が増加傾向にあると思われるが、その全体像が把握できていない。そのため、市内全域の空き店舗数や形態等を把握する	
			実績値	-								
達成(評価)	(C)											
【実施主体】	香南市 香南市商工会	【具体的な事業内容】	市内全域の空き店舗数や形態に関する実態調査を実施する。 R2.4～6月に臨時職員の応募及び雇用、チェックシートの作成 R2.7より調査開始 R2.11月 中間とりまとめ R3.3月 最終結果とりまとめ ※ R3以降の実施については未定									
【連携する分野】	-											
新規 拡大・継続	3. 空き店舗バンク事業 【登録件数:累計(件)】	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
		目標値	-	創設	5	10	15	20		空き店舗は点在しているが、その情報が発信されていないことも多い。そのため、市内の空き店舗情報を一元化し、発信することで創業を考えている方の利便性向上を図り、空き店舗を活用した創業を促進する		
		実績値	-									
達成(評価)	(C)											
【実施主体】	香南市 香南市商工会	【具体的な事業内容】	空き店舗情報を一元化し発信する仕組みづくりを構築する。 R2.5月から9月に宅建協会や地域支援課等と協議を行う R2.11月空き店舗バンク要綱等制定 R2.12月より空き店舗バンク開始(市HP等を活用し情報発信)									
【連携する分野】	-											

戦略の柱	◆取り組みの柱										各事業の根拠について	
	年度	基準値 (R0/R1/標準)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)				
	事業名称	目標値								A/B/C		
空き店舗活用に向けた取り組み	○具体的な取組 (P)											
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
	4. 空き店舗等対策事業 (空き店舗等対策事業費補助金) 【補助金利用件数(件)】	目標値	2	2	2	2	2	2		市内に空き店舗が増加しており、空き店舗を活用して新規出店をしてもらうことで、空き店舗の減少を図り、活気のある地域商業を維持する。		
		実績値	1									
		達成(評価)(C)	C									
	【実施主体】 香南市 香南市商工会	【連携する分野】 -	具体的な事業内容	空き店舗を活用した創業を支援する。 市HPや広報誌での情報発信 不動産業者や金融機関への補助事業の説明								
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
	5. 空き店舗等を活用した新規事務系企業誘致 【誘致企業数(件)】	目標値	-	2	2	2	2	2		事務系職種の企業を誘致することにより、若者や女性がライフワークに合った仕事の選択や就職に繋げ、若年層の地域定着化や移住、UJターンの促進を図るとともに、空き店舗等をオフィスとして活用することで、新しい経済循環が生まれ、商店街等の活性化にも繋げる		
		実績値	-									
		達成(評価)(C)	-									
【実施主体】 香南市	【連携する分野】 -	具体的な事業内容	地方への進出を検討している首都圏企業に対して、補助制度や物件等を提供することで、市への企業誘致を図る。 イシン(株)との連携による首都圏企業訪問(3回) 空き店舗等の物件調査(随時) 香南市情報サービス施設等設置促進事業費補助金の活用									
◆担い手の確保・育成												
担い手の確保に向けた取り組み	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
	1. 事業承継の推進 【事業承継事業者数(人)】	目標値	-	アンケート調査等	1	1	1	1		多くの事業者において、経営者の高齢化により事業承継が問題となっている。そのため、事業の継続を考えている経営者が、自発的に事業承継に取り組み、廃業という選択が少なく、地域商業の維持を図る		
		実績値	-									
		達成(評価)(C)	-									
	【実施主体】 香南市 香南市商工会	【連携する分野】 工業分野、観光分野	具体的な事業内容	空き店舗実態調査とあわせて、既存事業者に対してアンケート調査及びヒアリング調査を実施。 事業承継ヒアリングシートの作成 R2.7月より調査開始 適宜、事業者の同意が得られれば、事業引継ぎ支援センター等への情報提供を行う								
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
	2-1. 香南市未来人材育成奨学金返還助成事業 (香南市未来人材育成奨学金返還助成事業費補助金) 【利用件数(件)】	目標値	10	5	5	5	5	5		市内事業所の中核を担う若い世代の人材を確保するとともに、移住・UJターンの促進を図る		
		実績値	0									
		達成(評価)(C)	C									
	【実施主体】 香南市	【連携する分野】 工業分野、観光分野	具体的な事業内容	人材の確保と市への定着を図る事を目的に、市内に事業所等を有する事業主に雇用され、又は本市において起業する方を対象に、借り入れた奨学金の一部を助成する。(返還奨学金の1/2又は就労期間に10,000円を乗じた額のいずれか少ない額 ※最長8年間) ・平成28年度から本事業を開始したが、利用がないことから令和2年度より要綱を改正し、新卒者のみでなく、中途採用(40歳未満の方)も対象とすることで利用の促進を図る。 ・企業訪問や懇談会での事業紹介を行うとともに、商工会や県内の学校と連携し利用促進を図る。								
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】			
2-2. 人材ニーズの掘り起こし及び発信 【仕事情報件数(件)】	目標値	-	5	5	5	5	5		事業者が求める人材ニーズや仕事内容を把握し、移住希望者等へ情報発信することで、多様な働き方の提案事業者とのマッチングを図る。			
	実績値	-										
	達成(評価)(C)	-										
【実施主体】 香南市	【連携する分野】 農業、林業、水産業、工業、観光分野 移住	具体的な事業内容	空き店舗実態調査とあわせて、市内事業者が求める人材ニーズや仕事内容の調査を行い、移住フェア等で発信する。 R2.7月より調査開始 適宜移住フェア等での発信や無料職業紹介所への掲載を行う									

戦略の柱	◆取り組みの柱										各事業の根拠について	
	年度	基準値 (R0/R1年度)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)				
担い手の確保に向けた取り組み	事業名称	目標値							A/B/C			
	○具体的な取組 (P)	実績値										
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
	3. 創業支援事業計画の見直し 【創業者数(人)】	目標値	-	6	6	6	6	6		創業を検討している方やする方が創業しやすい環境を整えることで、創業促進を図る		
		実績値	-									
		達成(評価) (C)	-									
	【実施主体】 香南市 香南市商工会	具体的な 事業内容	市が創業支援事業者(商工会、金融機関等)と連携し、専門家による支援等を実施し、創業される方や創業後間もない方を支援する計画。 (特定創業支援事業の認定を受けることで登録免許税の減額等の措置がある)									
	【連携する分野】 工業分野、観光分野		※平成28年度に策定した創業支援事業計画の認定期間終了に伴い、計画の見直しを実施する。									
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
4. 創業支援利子補給金事業 【利用件数】	目標値	3	3	3	3	3	3		創業時にかかる経済的負担を軽減し、創業を促進するとともに、地域の活性化を図る			
	実績値	2										
	達成(評価) (C)	B										
【実施主体】 香南市	具体的な 事業内容	市内金融機関から創業向け融資を受けた創業者が支払った利子のうち年利1%に相当する額を補給する。 (補給対象期間は償還開始日から2年間で1事業者につき年間10万円を上限)										
【連携する分野】 - 工業分野、観光分野		市HPや広報誌等での情報発信や金融機関への紹介を行い、創業者による利用の促進を図る										
商業支援	◆商業支援											
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
	1. 緊急融資保証料補給金事業 【新規利用件数】	目標値	-	1	1	1	1	1		緊急融資を必要とする中小企業者の経済的負担の軽減を図り、中小企業の振興につなげる		
		実績値	-									
		達成(評価) (C)	-									
	【実施主体】 香南市 高知県信用保証協会	具体的な 事業内容	市内中小企業者が県緊急融資を受けた場合、融資に必要な信用保証を行う県信用保証協会に対して補給する。									
	【連携する分野】 工業分野、観光分野		商工会や金融機関等と連携し、必要としている事業者者に周知を図る 市HPや広報誌での情報発信									
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
	2. 各種セミナーの開催 【開催数(回)】	目標値	-	2	2	2	2	2		経営等に関する様々なセミナーを開催し、既存事業者の経営力向上や事業承継等への意識向上を図り、地域商業の維持、発展を図る		
	実績値	-										
	達成(評価) (C)	-										
【実施主体】 香南市 香南市商工会	具体的な 事業内容	経営等に関する様々なセミナーを開催することで、経営者や従業員のスキルアップを図り、事業の維持・発展につなげる										
【連携する分野】 工業分野、観光分野		R2：2回実施										
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】			
3. 香南カーニバル事業 【参加店舗数(軒)】	目標値	45	45	-	-	-	-		市内飲食店等への来店機会創出やSNS等を通じた情報発信により認知度向上を図り、新規顧客の獲得につなげる			
	実績値	45										
	達成(評価) (C)	A										
【実施主体】 香南市商工会 地域商業者	具体的な 事業内容	商業の活性化を目的に、主に飲食店を中心に短期間のグルメイベント「香南カーニバル」を継続して開催する。										
【連携する分野】 農業分野、水産業分野、 観光分野		新聞折込、HPやSNSを活用した情報発信 他市との差別化を図るために、協賛企業提供による協賛品の特典を継続 女性限定メニューや市特産品を活用したメニューを取り入れた店舗の継続 タクシーへの利用可能を継続し、周遊を促進										
		※R3以降に同内容のバルイベント開催は未定であるが、活性化に向けた商業イベントを実施予定										

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (H26年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値								A/B/C	
	○具体的な取組 (P)	実績値									
商業支援	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	4. 地場産品販売促進事業 【カタログ販売額+ふるさと応援寄付金事業 (事業者売上額: 万円)】	目標値	10,400	10,940	11,460	11,980	12,500	13,020		香南市の魅力伝えるべく、ギフトカタログやふるさと納税応援寄付金を通じて幅広い年齢層へのPRを強化するとともに、出品している地元事業者の売上増につなげていく	
		実績値	11,975								
		達成(評価) (C)	A								
	【実施主体】 香南市観光協会 香南市 【連携する分野】 農業分野、水産業分野、 観光分野 (地域アクションプラン)	具体的な 事業内容	R2 : カタログ440万円 + ふるさと納税額 10,500万円 計 10,940万円 R3 : カタログ460万円 + ふるさと納税額 11,000万円 計 11,460万円 R4 : カタログ480万円 + ふるさと納税額 11,500万円 計 11,980万円 R5 : カタログ500万円 + ふるさと納税額 12,000万円 計 12,500万円 R6 : カタログ520万円 + ふるさと納税額 12,500万円 計 13,020万円 ふるさと応援寄付金事業では、香南市総務課職員と香南市観光協会が事業者との打ち合わせを重ね、返礼品の種類を増加させるとともに、ふるさとチョイス等のサイトを活用し、積極的なPRを行い、売上増へとつなげる								

第2期 香南市産業振興計画(KPI)

【工業分野】

数値目標1	年度	基準値 (R0(前年度末))	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値 (累計)	5年間の達成 (達成度合)	備考
製造品出荷額 (億円)	目標値	500	320	340	360	380	400	1,800		毎年公表する前年度の製造品出荷額 ※H30年工業統計結果の造品出荷額397億円から、H30年5月末に閉鎖したルネサス高知工場の製造品出荷額を差し引き、R2年度以降に操業開始を予定している企業の事業計画による見込みと、第2期からの支援施策による増加分を見込んだもの。
	実績値	419								
	達成 (評価)	B								
新規雇用者数 (人)	目標値	-	5	8	19	16	15	63		香南市内に立地しているものづくり企業に新たに雇用された香南市在住の方の数 ※立地企業の事業計画に基づく予定雇用者数の内、現在雇用している方を差し引いた人数の半数以上が地元雇用者と仮定し、地元雇用者数の70%を見込んだもの。
	実績値	-								
	達成 (評価)	-								

【第2期 香南市産業振興計画 工業分野の令和6年度末に目指す姿】

香南工業団地の完売や、川谷刈谷地区への企業立地により、新たな企業誘致を行うための工場用地が不足しているため、新たな工業団地を整備することで、製造品出荷額の増加を目指すとともに、企業誘致による経済の活性化を促進する。

また、市内中小企業は本市の経済を支える重要な役割を果たしており、地域経済の真の発展のためには、大企業が生み出す経済効果に頼るだけでなく、中小企業の力がさまざまな分野で発揮され、市内取引・市内消費の拡大による循環によって産業が活性化することが必要不可欠であることから、引き続き既存企業の育成支援を重要施策として位置づけ、雇用の促進と生産性の向上を図るために必要な企業支援制度の見直しを行うこととする。

以上の点を踏まえ、第2期からの工業分野においては、「拡大再生産による雇用の拡大と賑わい創出」をスローガンに、製造品出荷額と新規雇用者数の増加を図り、「ものづくり企業が輝き躍動する香南市」を目指す。

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (R0(前年度末))	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称		目標値							A/B/C		
	○具体的な取組 (P)		実績値									
企業誘致の促進	◆ものづくりの基盤整備											
	新規・拡大・継続			年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
	1. 新規工業団地整備事業 【工業団地の選定】			目標値	-	候補地 選定 適地調査	測量調査	用地取得	造成工事	造成工事 分譲		企業誘致を行うための工場用地が不足していることから、新たな工業団地を整備することで、製造品出荷額の増加を目指すとともに、企業誘致による経済の活性化を促進する。
				実績値	-							
				達成(評価) (C)	-							
	【実施主体】 香南市 高知県			具体的な 事業内容	新規工業団地を整備するため、候補地の選定と適地調査を行う。							
	【連携する分野】 -				R2：工業団地適正地検討資料作成委託業務 工業団地基本構想委託業務							
	新規・拡大・継続			年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
	2. 川谷刈谷地区工場用地の分譲 【分譲件数(件)】			目標値	1	1	-	-	-	-		R2年度中の分譲完了を目指し、以後は新たな支援制度の活用により、立地企業の負担を軽減し、製造品出荷額と雇用の増加に繋げる。
				実績値	0							
			達成(評価) (C)	C								
【実施主体】 香南市			具体的な 事業内容	川谷刈谷地区工場用地(旧ルネサス東駐車場用地)への企業誘致を実施。								
【連携する分野】 -				R2.4：公募開始予定 (分譲開始予定) R2年度中：分譲完了を目指す								
◆企業誘致支援制度の見直し												
新規・拡大・継続			年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
1. 香南市企業誘致条例の改正 【条例改正】 【支援件数(件)(R3~)】			目標値	条例 策定	条例 改正	1	1	1	1		新たな企業誘致支援制度により、立地企業の設備投資に伴う負担を軽減し、雇用の促進と生産性の向上に繋げる。	
			実績値	策定								
			達成(評価) (C)	A								
【実施主体】 香南市			具体的な 事業内容	以下の現行の支援制度の見直しを行う。 ◎ R3年度より新支援制度施行予定 ・香南市企業誘致条例による助成金(固定資産税の25%(3年間)) ※要件:投下固定資本額3千万以上、市内在住者及び在住予定雇用20%以上								
【連携する分野】 -												

戦略の柱	◆取り組みの柱									各事業の根拠について
	年度	基準値 (2024年度)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)		
	事業名称	目標値						A/B/C		
既存企業の育成・支援	◆ 中小企業の技術向上&経営革新の支援									
	新規・拡大・継続									
	1. 商談会開催事業 【商談件数(件)】 ※令和2年度よりKPIIIに追加	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
	目標値	-	50	50	50	50	50		商談の機会が増えることで、市内ものづくり企業の優れた技術・製品を全国・世界に発信するとともに、成約額の向上と製造品出荷額の増加に繋げる。	
	実績値	-								
	達成(評価) (C)	-								
	【実施主体】 香南市 (公財)高知県産業振興センター 【連携する分野】-	具体的な事業内容	市内のものづくり企業に高知県産業振興センターが主催する商談会への参加を促し、受注拡大を図る。 ・香南市商談会開催事業費補助金 <商談件数> H29年度…60件 H30年度…40件 R01年度…32件(R01.10末現在)							
	新規・拡大・継続									
	2. 中小企業者の生産性向上支援事業 【先端設備等導入計画認定件数(件)】	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
	目標値	30	30	-	-	-	-	-		生産性向上に繋がる新規設備の導入を支援し、企業の事業拡大や雇用の創出及び地域経済の活性化を図る。
実績値	8									
達成(評価) (C)	C									
【実施主体】 香南市 【連携する分野】-	具体的な事業内容	市内の中小企業者等が、年3%以上の「生産性向上に繋がる設備計画(先端設備等導入計画)」を策定し、市の認定を受けたうえで実施する設備投資に係る固定資産税率を3年間ゼロにする。 ・先端設備等導入計画の認定(受付期間は令和3年3月31日まで) ※令和2年度受付分で固定資産税の特例措置は終了となる。 ・企業訪問や懇談会などで事業紹介を行うとともに、香南市商工会と連携して利用の促進を図る。								
新規・拡大・継続										
3. 香南市産業人材育成事業 (香南市産業人材育成事業費補助金) 【利用件数(件)】	年度	基準値	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
目標値	5	5	5	5	5	5		産業人材のスキルアップを図る事で、企業の発展及び市全体の産業振興に繋げる。		
実績値	1									
達成(評価) (C)	C									
【実施主体】 香南市 【連携する分野】 商業分野	具体的な事業内容	市内に事業所がある事業主や従業員等を対象に、人材育成に係る研修への参加、講師招聘に係る経費について、1事業所あたり年間20万円を上限として補助する。(補助率1/2) ・企業訪問や懇談会などで事業紹介を行い、利用促進を図る。 ・高知職業能力開発短期大学校が開催する人材育成研修の利用促進を図る。								
新規・拡大・継続										
4. 香南市未来人材育成奨学金 返還助成事業 (香南市未来人材育成奨学金返還助成 事業費補助金) 【利用件数(件)】	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
目標値	10	5	5	5	5	5		市内事業所の中核を担う若い世代の人材を確保するとともに、移住・UIJターンの促進を図り		
実績値	0									
達成(評価) (C)	C									
【実施主体】 香南市 【連携する分野】 商業分野、観光分野	具体的な事業内容	人材の確保と市への定着を図る事を目的に、市内に事業所等を有する事業主に雇用され、又は本市において起業する方を対象に、借り入れた奨学金の一部を助成する。(返還奨学金の1/2又は就労期間に10,000円を乗じた額のいずれか少ない額 ※最長8年間) ・平成28年度から本事業を開始したが、利用がないことから令和2年度より要綱を改正し、新卒者のみでなく、中途採用(40歳未満の方)も対象とすることで利用の促進を図る。 ・企業訪問や懇談会での事業紹介を行うとともに、商工会や県内の学校と連携し利用促進を図る。								

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (2020年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称 ○具体的な取組 (P)	目標値							A/B/C	
既存企業の育成・支援	新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
	5. 合同企業説明会の開催 【開催回数(回)】	目標値	-	2	2	2	2	2		市内の求職者が就職の選択肢を拡げるとともに、移住・UIターンを促進を図る。
		実績値	-							
		達成(評価) (C)	-							
	【実施主体】 香南市 高知県 【連携する分野】 -		企業合同説明会を開催することで、立地企業の魅力を紹介するとともに、円滑な人材確保の支援と若者の地元定住を図る。 具体的な事業内容 ・R2年8月(予定): のいちふれあいセンターで企業説明会を実施 ・R3年2月(予定): 高知県立城山高等学校で企業説明会を実施							
	新規 ・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
	6. ものづくり教育推進事業 【工場見学やものづくり体験学習実施回数(回)】	目標値	-	1	1	1	1	1		若者が仕事を求め、市外や県外への流出が相次いでおり、人口減が続く香南市にとって、市外転出を防ぐのは大きな課題となっている。次代を担う若者にもものづくり教育を推進することで、地元の企業を身近に感じ、将来の就職の選択肢として捉えてもらい、若者の地元定住を図る。
		実績値	-							
		達成(評価) (C)	-							
	【実施主体】 香南市 【連携する分野】 -		次代を担う小中学生や高校生を対象に、工場見学の開催および「ものづくり体験学習」を実施し、地元企業との接点を設けることで地元の仕事を知り、地元で暮らすイメージを強めてもらう。 具体的な事業内容 ・R2年度中に実施(1回)							

第2期 香南市産業振興計画(KPI)

【観光分野】

数値目標1	年度	基準値 (100%達成)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値 (累計)	5年間の達成 (達成度合)	備考
観光施設入込客数 (万人)	目標値	120	107	110	114	117	121	569	観光庁の「観光入込客統計に関する共通基準」に該当する市内10施設。 【対象10施設】 ① 県立のいち動物公園 ② 月見山子ども森 ③ ヤ・シィパーク ④ 絵金蔵 ⑤ 天然色市場 ⑥ やすらぎ市 ⑦ あぐりのさと ⑧ 黒潮温泉 ⑨ 創造広場「アクトランド」 ⑩ 土佐カントリークラブ	
	実績値	106.2								
	達成 (評価)	B (11施設)								

■取り組みの内容について

【第2期 香南市産業振興計画 観光分野の令和6年度末に目指す姿】

観光分野では、香南市の認知度向上やリピーターの創出を進め、観光客の増加とそれに伴う消費の拡大を目指す。そのために、観光客を対象としたアンケート調査を継続して実施し、香南市を訪れる観光客の質的構成や動向を数量的に把握することにより、今後の香南市観光の在り方やターゲット像を明確にし、それに基づいた観光施策を展開していく。
加えて、第1期までの柱としていた「核となる観光拠点の形成」「広域観光の推進」「人材の育成」「国際観光の推進」の4つの戦略の柱からなる施策を改め、香南市を知ってもらうための「香南市観光の発信」・知ってもらって観光客の方に実際に香南市へ行きたいと思わせるための観光拠点の整備や観光資源の磨き上げやコンテンツを充実させる「観光の育成に向けた取り組み」・お越しいただいた方を受け入れ、満足して帰ってもらうことで、また香南市に来たい、他の人にも伝えたいと思わせるための「受入体制の強化」の3つの戦略の柱を設定し、各戦略の柱が相互に作用しあうサイクルを確立させ、香南市の観光のさらなる発展を図る。

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (100%達成)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値							A/B/C		
香南市観光の発信	○具体的な取組 (P)	目標値									
	◆ 情報発信手段の効果的な活用										
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	1. 香南市のPR活動の強化 【イベント参加数 (日曜日+高知新港PR)】 【実施回数 (回)】	目標値	-	25	25	25	25	25		観光客や外国人の来訪が期待されるイベントへの継続した出店等のPR活動を行い、香南市の認知度向上や観光客の増加につなげる。	
		実績値	-								
		達成(評価) (C)	-								
	【実施主体】 香南市 (一社)香南市観光協会	具体的な事業内容	観光客や外国人の来訪が期待される日曜日と高知新港へのイベント出店による観光・特産物PRで香南市の認知度向上につなげる。 【日曜日】 : R2年度 … 15回 / 年 【高知新港】 : R2年度 … 10回 / 年								
	【連携する分野】 -										
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	2. 香南市のPR活動の強化 【HPアクセス件数(件)】 (香南市観光協会HP + Guidoor(多言語観光サイト)の合計)	目標値	-	125,000	128,750	132,600	136,600	140,700		広く情報を発信することで香南市や香南市の観光情報を多くの人に認知してもらい、来訪機会を増加させる。	
	実績値	-									
	達成(評価) (C)	-									
【実施主体】 香南市 (一社)香南市観光協会	具体的な事業内容	コンテンツの充実を行うとともに、香南市全体の観光情報・イベント情報を更新および発信するとともに、HPへのアクセスを誘導するステッカー・ポスターを配布し観光情報を広く発信する。 R2 : タブレット端末からの閲覧・外国語に対応したHP作成 (事業主体 : (一社)香南市観光協会) R2.6月 : Guidoor(多言語観光サイト)への香南市ページ開設 (事業主体 : 香南市)									
【連携する分野】 -											
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
3. SNSを活用した情報発信 【フォロワー数(人)】 (LINE+Instagram+Facebook) ※香南市観光協会の各SNSを対象	目標値	-	3,500	4,000	4,500	5,000	5,500		SNSを活用した情報発信を行うことで香南市の認知度向上・来訪機会の増加につなげる。		
	実績値	-									
	達成(評価) (C)	-									
【実施主体】 (一社)香南市観光協会	具体的な事業内容	様々なツールを用いた情報発信を行い、香南市の観光情報・イベント情報をリアルタイムで発信する。 R2 : 閲覧数や「いいね」の数など傾向を分析・把握し、フォロワーのニーズに即した訴求力の高い情報を発信する。									
【連携する分野】 -											
観光の育成に向けた取り組み	◆ 核となる観光拠点の形成										
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	1-1. ヤ・シィパークを核とした地域の 活性化促進プロジェクト 【道の駅やすらぎ(万人)】	目標値	-	28.9	29.2	29.5	29.8	30.1		地域の自然や食材を生かした賑わいの拠点づくりを進めるため、ヤ・シィパークを核にした仕組みづくりや体制づくりを官民一体となって取り組み、地域の活性化を図る。	
	実績値	-									
	達成(評価) (C)	-									
【実施主体】 株式会社ヤ・シィ 高知県 香南市	具体的な事業内容	◆ヤ・シィパークの整備に向けた協議及び合意形成、整備の実施 ・活性化協議会を通じた整備方針の検討及び意見反映、適切な維持管理の実施、 観光拠点化に向けた運営体制の確立 [実施主体:株式会社ヤ・シィ] ・商業施設部分の振興やアクティビティについて、活性化協議会を通じた整備方針の検討 [実施主体:香南市] ・活性化協議会を通じた整備方針の策定及び整備の検討、ヤ・シィパークの観光拠点化 に向けた関係者間の合意形成、維持管理の継続実施 [実施主体:高知県]									
【連携する分野】 (地域アクションプラン)											

新規・拡大・ 継続		年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
1-2. ヤ・シィパークを核とした地域の活性化促進プロジェクト (manamana) 【売上高(千円)】	目標値	52,578	54,611	55,030	55,448	55,867	55,867			地域の自然や食材を生かした賑わいの拠点づくりを進めるため、ヤ・シィパークを核にした仕組みづくりや体制づくりを官民一体となって取り組み、地域の活性化を図る。		
	実績値	26,868										
	達成(評価)(C)	C										
【実施主体】 株式会社ヤ・シィ 高知県 香南市	【連携する分野】 (地域アクションプラン)	具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆売上アップに向けた取り組みの強化 <ul style="list-style-type: none"> 内部の体制強化 店舗の運営体制の強化、新商品の開発、アイスパークの生産体制の強化、ミーティングの実施 [実施主体:株式会社ヤ・シィ] ◆店舗の周知 <ul style="list-style-type: none"> イベントへの出店・出品、自主イベントの開催、情報発信 [実施主体:株式会社ヤ・シィ] ◆外販の強化 <ul style="list-style-type: none"> 商談会への参加、外商活動の強化 [実施主体:株式会社ヤ・シィ] ◆販売機会の増加のための「れんげいこうち」事業等の情報提供、店舗の運営の状況把握 [実施主体:香南市] ◆新商品開発や店舗の経営改善のための産振アドバイザー制度の活用、商談会やコンテスト等の情報提供・研修会の案内、販路開拓等の事業者の課題解決のための関係部署からの情報収集と伝達 [実施主体:高知県] 									
新規・拡大・ 継続			年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
2. 三宝山エリア活性化促進プロジェクト [地域と連携した高知県産ワインのブランド化促進事業] 【-】 ※R4年度以降の数値目標は 県アクションプランと調整のうえ記入予定			目標値	-	醸造施設建設等	醸造開始	-	-	-			ブドウ栽培からワインの醸造・販売までの一貫した体制の構築に向け、ブドウの栽培面積の拡大や醸造施設の建設、人材の育成等に取り組みとともに、県内各地の耕作放棄地でのブドウ栽培の実現と、高知県の食材とのコラボレーションやPR活動を行い、県内産ワインとしてのブランドを確立し、これまで県内になかった「ワイン文化」を醸成し、土佐ワインバレー構想の実現を目指す。
	実績値	-										
	達成(評価)(C)	-										
【実施主体】 井上ワイナリー株式会社 井上石灰工業株式会社 高知県 香南市	【連携する分野】 (地域アクションプラン)	具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆栽培面積の拡大 <ul style="list-style-type: none"> R2~R6: 圃場の確保・収量の拡大 <ul style="list-style-type: none"> 耕作放棄地の活用、県内各地の集落活動センターとの連携、自社圃場の拡大 [実施主体:井上石灰工業(株)] ◆醸造・生産体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> R2~R3: 醸造施設の建設、醸造免許の取得、醸造準備 [実施主体:井上ワイナリー(株)] R3~R6: 醸造施設の安定的な運用、人材の育成 [実施主体:井上ワイナリー(株)] ◆ブランドの確立 <ul style="list-style-type: none"> R2~R6: 高知県産ワインとしての認知度向上と個人顧客の獲得 <ul style="list-style-type: none"> 空港等での広告、PRイベントの実施、新酒発表会の開催 ふるさと納税商品への採用 [実施主体:井上ワイナリー(株)] ◆他事業者との連携 <ul style="list-style-type: none"> R2~R6: グロサリー商品の開発と販路拡大 <ul style="list-style-type: none"> 地元食材を取り扱う事業者と連携した、様々なグロサリー商品の開発及び販売 [実施主体:井上ワイナリー(株)] <p>※三宝山一体の再開発推進として高知県と一体となり本事業を支援。[香南市]</p> <p><今後の予定> R2: 造成及び醸造施設建設等 R3: 醸造開始 R4: グランドオープン</p>									
◆ 広域観光の推進												
新規・拡大・ 継続			年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
1. 物部川エリア観光連携事業 【対象9施設入込客数(人)】	目標値	711,000	777,000	815,000	855,750	898,600	944,000			物部川地域の自然、観光施設、体験メニュー等の多様な観光資源を広域的に組み合わせ、魅力的な観光商品とするとともに、民間事業者の視点も踏まえて地域の観光資源を一層磨き上げ、情報発信を行うことにより、観光客の広域的な誘致を推進し、交流人口の拡大を図る。		
	実績値	707,185										
	達成(評価)(C)	B										
【実施主体】 (一社)物部川DMO協議会 高知県 (一社)香南市観光協会 香南市	【連携する分野】 (地域アクションプラン)	具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆広域観光組織の体制強化と関係団体との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> R2~R3: 物部川DMO協議会の組織体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> 日本版DMO登録に向けた取組の推進及び登録 マーケティング機能強化 [実施主体: (一社)物部川DMO協議会] R3~R6: 物部川広域観光振興中期計画の更新及び集客戦略の立案・実施 [実施主体: (一社)物部川DMO協議会] R3~R6: 地域内での連携体制の整備・運営 <ul style="list-style-type: none"> 物部川流域圏内の観光地域づくりを行うため、市や観光協会を窓口とした連携体制の整備及び運用 [実施主体: (一社)物部川DMO協議会、(一社)香南市観光協会、香南市] ◆観光商品の充実 <ul style="list-style-type: none"> R2~R6: 観光商品の充実 <ul style="list-style-type: none"> 関係団体や事業者、大学等との連携による新たな観光資源(体験メニュー等)の発掘・磨き上げや、土佐の観光創生塾等を通じた商品づくりへの支援 [実施主体: (一社)物部川DMO協議会] 関係団体や事業者等との連携による新たな観光資源(体験メニュー等)の発掘・磨き上げや土佐の観光創生塾等を通じた商品づくり [実施主体: (一社)香南市観光協会] 旅行商品の企画作成 物部川流域圏内での周遊ツアー、地域イベントを組み込んだツアー商品等、旅行業を活用した旅行商品の企画作成 [実施主体: (一社)物部川DMO協議会] ◆観光客の広域誘致 <ul style="list-style-type: none"> R2~R6: 戦略的なセールス・PR <ul style="list-style-type: none"> ターゲット層及びエリアに即した旅行エージェントセールスの実施 ターゲット層への訴求力のある媒体を活用したエリア情報発信の実施 広域観光パンフレットやHP、SNS等を活用したエリア情報発信の実施 [実施主体: (一社)物部川DMO協議会] ◆地域連携による周遊促進 <ul style="list-style-type: none"> R2~R6: 連携企画等の実施 <ul style="list-style-type: none"> 圏域一体での観光地域づくりの意識醸成と圏域内への周遊促進を図るため、地域内の関係者連携による企画等を実施 [実施主体: (一社)物部川DMO協議会] ◆物部川地域の観光に携わる人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> R2~R6: 連携企画等の実施 <ul style="list-style-type: none"> 広域観光推進のための知見の拡大・共有を目的とし、先進地視察や圏域内の観光情報の共有のためのエリア内研修の実施 [実施主体: (一社)物部川DMO協議会] 県等が実施する研修の情報提供 [実施主体: 高知県] <p><対象施設> 南国市: 西島園芸田地、高知県立歴史民俗資料館 香南市: 高知県立のいち動物公園、創造広場「アクトランド」、絵金蔵 香美市: 香美市立やなせたかし記念館、龍河洞、べん峡温泉、ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート</p>									

観光の育成に向けた取り組み

◆ スポーツツーリズムの推進

新規・ 拡大 ・継続	年度	基準値	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
1. サイクルイベントの開催 【サイクルイベント参加者数(人)】 ※ R6年度末累計 4,150人	目標値	-	500	720	840	960	1,130	サイクルイベントを開催するとともに「高知県東部のサイクリング中心地」として認知してもらうために市外(県外)に向けて当市のPRを図り、観光サイクリストを増加させ、観光客増・収益増につなげる。	
	実績値	-							
	達成(評価)(C)	-							
【実施主体】(自転車) NPO法人 高知CyclingProject Maze-Cle (一社)香南市観光協会 (一社)物部川DMO協議会 高知県シクロクロス実行委員会 香南市	具体的な 事業内容	自転車を通じた観光客誘致と、市のPR、出店や市内飲食店等の収益増につながる大会として開催。 R2 : イベントの開催(三宝山ヒルクライム、ツール・ド・トレイン、ボタリング、シクロクロスカップ) [実施主体: NPO法人高知CyclingProject Maze-Cle、高知県シクロクロス実行委員会] R3~ : イベントの開催(上記のイベント+3市ロングライド) [実施主体: NPO法人高知CyclingProject Maze-Cle、高知県シクロクロス実行委員会] ※ 事業の詳細については「サイクリング分野」の資料を参照。							
【連携する分野】 サイクリング専門委員会									
新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
2. 塩の道を活用したイベントの開催 【塩の道を活用したイベント参加者数(人)】 ① トレイルランニングレース ・25kmコース: 270人 ・60kmコース: 70人 ② 30kmうおーく: 100人	目標値	500	440	450	460	470	470	塩の道を活用したイベントを開催し、歴史遺産または、文化遺産として次世代に承継するとともに、観光客の増加や観光従事者の所得増につなげる。	
	実績値	595							
	達成(評価)(C)	A							
【実施主体】 (一社)香南市観光協会 土佐塩の道保存会	具体的な 事業内容	塩の道を活用したイベントを開催し、塩の道の次世代への継承と観光客増加をはかる。 R2.10月: 塩の道トレイルランニングレース開催 [実施主体: (一社)香南市観光協会] R3.3月: 30kmうおーく開催 [実施主体: 土佐塩の道保存会] ※ 前日イベントの開催(講師を招いての講習会・交流会などを実施) ※ ITAR(国際トレイルランニング協会)への登録							
【連携する分野】-									
新規 ・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
3. マリンスポーツの推進 【大会参加者数 + マリン体験の参加者数(人)】	目標値	-	230	240	240	260	270	香南市を高知県を代表するマリンスポーツの拠点として振興し、地域住民や観光客にマリンスポーツに親しんでもらうとともに、沿岸域全体を活用したスポーツツーリズムを確立させる。	
	実績値	-							
	達成(評価)(C)	-							
【実施主体】 NPO法人YASU海の駅クラブ	具体的な 事業内容	香南市マリンスポーツ施設やヤ・シィパークを活用した大会を開催するとともに、来訪者が手軽にマリンスポーツを満喫できるようにマリン体験(SUP、ディンギーヨット等)を実施し、マリンスポーツの推進をはかる。 ・香南市マリンスポーツ施設やヤ・シィパークを活用したマリンスポーツ大会の開催 R2.5月 龍馬カップ(ヨット大会) R2.9月 アクセスティンギー ハンド in ハンド R2.10月 ヤ・シィ カヤックマラソン(シーカヤック) ・香南市マリンスポーツ施設・ヤ・シィパーク等関係施設と関係団体の連携による沿岸域を利用したスポーツツーリズムの体験メニュー構築 [実施主体: NPO法人YASU海の駅クラブ] [連携団体: 株式会社ヤ・シィ・(一社)香南市観光協会・(一社)物部川DMO協議会]							
【連携する分野】-									

観光の育成に向けた取り組み

◆ おもてなしの向上

新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
1. 香南市案内人会の拡充 【案内人会会員数(人)】	目標値	26	26	28	30	32	34	広報や研修に取り組むことによりガイド可能な人材を確保・育成し、観光客からの要請に対し常時案内が可能な体制を確立させるとともに、ガイド技術向上による観光客の満足度向上につなげるにより、リピーターを創出する。	
	実績値	23							
	達成(評価)(C)	B							
【実施主体】 香南市案内人会	具体的な 事業内容	会員増に向けた勧誘や広報に取り組む、ガイド受入可能な体制の強化を図っていくとともに、ガイド技術向上のための勉強会や研修会を開催する。 ・他団体との連携を強化したガイドの実施 ・高知県観光ガイド連絡協議会HPを活用した情報発信 ・OTA(Online Travel Agent)への登録							
【連携する分野】-									
新規・拡大・ 継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
2. 外国人観光客受入研修の実施 【参加事業者数】 ※ R6年度末累計 50事業者	目標値	5	10	10	10	10	10	接客者(各観光事業者スタッフ等)の外国人観光客への苦手意識を軽減するとともに、外国人観光客の満足度向上や消費拡大につなげる。	
	実績値	3							
	達成(評価)(C)	B							
【実施主体】 香南市	具体的な 事業内容	観光関係事業者向けインバウンド研修を開催し、文化やマナー、接客英語の習得を促し、外国人観光客とのコミュニケーション能力向上へ繋げる。 【開催時期】(講師: 民間企業を予定) R2.9月 : 全体セミナー R2.10月~R3.3月: 個別セミナー							
【連携する分野】-									

受入体制の強化

受入体制の強化	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	3. アンケート調査の実施 (観光地点パラメータ調査)	目標値	-	調査	-	-	-	-	-		継続的(5年間を想定)で全国基準に基づいた調査(観光庁「観光入込客統計に関する共通基準」)を行い、香南市を訪問する観光客の属性・消費傾向等を把握することで、効果的な観光施策を展開していくための基礎資料とし、今後の観光推進に役立てる。 また、ターゲット・観光ビジョンの明確化へとつなげる。
		実績値	-								
		達成(評価) (C)	-								
【実施主体】 香南市 【連携する分野】-	具体的な 事業内容	<p>香南市を訪れた観光客を対象としたアンケート調査を実施し、観光客の属性・消費傾向等を把握する。 また、効果的な観光施策を展開していくための基礎資料とし、調査結果を個々の取り組みに反映する。</p> <p>・調査地点 : 令和元年の入込客数が1万人以上・もしくは令和元年の特定月の入込客数が5千人以上である観光施設(日常利用・通過型の利用が大半を占めると考えられる地点は対象外)従業者数10人以上の宿泊施設から抽出</p> <p>・調査事項 : 観光入込客の居住地、性別、年齢、日帰り・宿泊別、宿泊施設、旅行目的、同行者数、市内訪問観光地点名、市内観光消費額単価等</p> <p>・調査周期 : 四半期毎(1~3月、4~6月、7~9月、10~12月)</p> <p>・実施時期 : 四半期に含まれる休日1日で、当該四半期の観光入込客の平均的な訪問地点数、観光消費額単価が把握可能と考えられる日。</p> <p>※ 当調査により「市内観光消費額」を算出し、第2期計画の途中から、数値目標として示していきたい。</p>									

数値目標1	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値 (累計)	5年間の達成 (達成度合)	備考
サイクルイベント 大会参加者数 (人)	目標値	-	500	720	840	960	1,130	4,150		下記イベント・大会参加者数 【対象イベント・大会】 ① 三宝山ヒルクライム ② ツールド・トレイン ③ ポタリング ④ シクロクロスカップ ⑤ 3市ロングライド (※R3から) ⑥ 健康サイクリング
	実績値	181								
	達成 (評価)	-								
サイクルサポーター数 (団体)	目標値	-	10	5	5	5	5	30		香南市自転車活用推進計画において、イベント開催時に、サポートスタッフや出店等をもって取り組む実働をもった参加型サポーター制度を構築する。 自転車利用促進に参画し、実際に活動してもらえらる事業所・団体を対象とする。
	実績値	-								
	達成 (評価)	-								

■取り組みの内容について

【第2期 香南市産業振興計画 サイクリング分野の令和6年度末に目指す姿】
 香南市のサイクリングは「観光」「健康」の2本柱を中心に据えることとした。
 「観光分野」では、観光部会が設定する「スポーツツーリズムの推進」へ寄与すると共に、サイクリストの誘致やイベント開催に伴う市内事業者の収益増につなげる。
 「健康分野」においては、市民参加型の「自転車を活用したまちづくり」を進め、健康づくりを通じて市民の自転車に対する理解度を向上に向け取り組む。
 上記の取り組みにより、サイクリストの受け入れ態勢を整え、サイクリストにやさしいまちとしての香南市を確立させる。
 なお、産業振興計画とは別に、R2年度にサイクリングに対する取り組みを具現化していくための指針として自転車活用推進計画をR2.11月に策定する。
 この推進計画で定める取り組みと調整しながら、香南市産業振興計画も取り組んでいくことを前提とする。

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について		
	事業名称	目標値							A/B/C			
観光 (サイクリスト誘致)	○具体的な取組 (P)	実績値										
	◆ サイクルツーリズムの推進											
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
	1. レンタサイクル推進事業 【レンタサイクル貸出数(台)】	目標値	2,100	2,500	2,600	2,700	2,800	2,900		自転車活用推進計画で既存レンタル施設以外でのレンタサイクル開始に向けて調整する。これにより、市内で気軽に借りやすくなる環境を作り、レンタサイクル利用者を増加させ、観光入込客増・収益増に繋げる。		
		実績値	2,156									
		達成(評価) (C)	A									
	【実施主体】 サイクリングターミナルのいち駅 創造広場「アクトランド」 香南市	【連携する分野】 観光分野	具体的な事業内容	■自転車活用推進計画主導取組のため想定で記載中 香南市サイクリングターミナル外でのレンタサイクルを拡大。 ※サイクリングターミナルを中心とした貸し出しを強化する R2 : 自転車活用推進計画策定 (乗り捨て・施設連携について調整し、可能な施設から実施する) ※R1年度中に実施に向けてモニター中 (絵金蔵)								
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
	2. サイクリングのPR 【PRイベント参加回数(回)】	目標値	-	3	4	4	4	4		「香南市＝高知県東部のサイクリング中心地」として認知してもらうよう市外(県外)に向けてPRを行い、観光サイクリストを増加させる。これにより観光入込客増・収益増に繋げる。		
		実績値	-									
達成(評価) (C)		-										
【実施主体】 香南市 (一社)香南市観光協会 NPO法人高知CyclingProject Maze-Cle	【連携する分野】 観光分野	具体的な事業内容	サイクリングコースパンフレットを作成し、市内外施設・自転車店等での配布を行う。 併せて香南市のHPや各自転車団体の運営するSNSを活用しPRする。 また、県内外のサイクルイベントに参加し、香南市について対面PRを行い、サイクリストの誘致へと図る。 R2. 5月: 市内8コースのサイクリングコースを掲載したパンフレットを作成し、配布。【香南市】 ※ キャッチフレーズ「ちりりん香南(仮)」を使用予定。(作成期間は2カ月を予定) ※ 完成に合わせて市HPやSNSでも情報を掲載する。【香南市】 R2. 8月: シマノ鈴鹿ロードへの参加 【香南市・香南市観光協会】 R2.10月: サイクリングしまなみへの参加 【香南市・香南市観光協会】 R3. 1月: サイクルパーツ合同展示会への参加 【香南市・香南市観光協会・Maze-Cle】 R4. 5月: 仁淀ブルーライドへの参加 【香南市・香南市観光協会・Maze-Cle】									
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】			
3-1. イベント・大会の開催 (三宝山ヒルクライム) 【参加者数(人)】	目標値	-	100	150	150	150	150		香南市を代表するシンボリックな三宝山の高低差を利用したイベント。3kmほどの短距離競技となるが、周辺を活用したコスプレイベントやマルシェなどを組み込み、一般客も楽しみながら自転車に興味を持ってもらう香南市ならではのイベントとして確立し、出店者・飲食店・宿泊施設の収益増につなげる。 ※競技者・一般向けイベント			
	実績値	-										
	達成(評価) (C)	-										
【実施主体】 NPO法人高知CyclingProject Maze-Cle 等	【連携する分野】 観光分野 / 商業分野	具体的な事業内容	自転車を通じた観光客誘致と、市のPR、市内飲食店・宿泊施設等の収益増につながるイベント・大会として開催する。 R2 : 開催調整(完了後募集周知開始) [NPO法人高知CyclingProject Maze-Cle、香南市] R3.2or3月 : イベント開催									

戦略の柱	◆取り組みの柱										各事業の根拠について	
	事業名称	年度	基準値 (R20年度実績)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	A/B/C		
	○具体的な取組 (P)	実績値	達成(評価) (C)									
観光(サイクリスト誘致)	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
	3-2. イベント・大会の開催 (ツール・ド・トレイン) 【参加者数(人)】	目標値	-	20	20	20	20	20		ごめん・なはり線を活用した広域観光の観点を持つイベントとして開催し、香南市が県東部サイクリングの中心地であることを確立させる。 飲食店・観光施設等の収益増につなげる。 ※一般向けイベント		
		実績値	11									
		達成(評価) (C)	-									
	【実施主体】 NPO法人高知CyclingProject Maze-Cle 香南市	具体的な事業内容	自転車と鉄道の連携によるサイクリングイベントを通じ、観光客誘致と、市のPR、市内飲食店等の収益増につなげる。 R1年度中：土佐くろしお鉄道と調整(完了後募集周知開始) R2：イベント開催 [香南市・NPO法人高知CyclingProject Maze-Cle] ※これまで香南市観光協会が主催で開催していたが、R2以降は事業予定をしていないことから、NPO法人高知CyclingProject Maze-Cleが引き継ぎ、考案・調整し直し、開催を行う。 ※市広報による支援を実施 [香南市]									
	【連携する分野】 観光分野、商業分野											
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
	3-3. イベント・大会の開催 (ポタリング) 【参加者数(人)】	目標値	-	240	240	240	240	240		飲食店・観光施設等を活用しながら、健康づくりも兼ねたイベントとして開催し、飲食店等の収益増にもつなげる。 また、レンタサイクルも活用し、利用者増にも繋げる。 ※一般向けイベント		
		実績値	26 (開催2回)									
		達成(評価) (C)	-									
	【実施主体】 NPO法人高知CyclingProject Maze-Cle 香南市	具体的な事業内容	「カフェライド」として飲食店を目的地とした気軽に参加できるイベント。市内飲食店等の収益増につながるイベント・大会を開催。 R2.4月より開催 [毎月1回(年12回)開催。定員20人] ※目的地、ルートはその都度設定していく。 ※市広報による支援を実施 [香南市]									
【連携する分野】 観光分野 / 商業分野												
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】			
3-4. イベント・大会の開催 (シクロクロスカップ) 【参加者数(人)】	目標値	-	120	150	150	150	150		ヤ・シバパークで開催してきたシクロクロスカップを継続することにより、観光分野のスポーツツーリズムに寄与すると共に飲食店・宿泊施設の収益増につなげる。 ※競技者向けイベント			
	実績値	119										
	達成(評価) (C)	-										
【実施主体】 高知県シクロクロス実行委員会 香南市	具体的な事業内容	自転車を通じた観光客誘致と、市のPR、出店や市内飲食店等の収益増につながる大会として開催 R2.秋：開催に向けた調整(高知県シクロクロス実行委員会・香南市 連携) 調整完了後募集周知開始 R3.1月：大会開催 ※市広報による支援を実施 [香南市]										
【連携する分野】 観光分野 / 商業分野												
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】			
3-5. イベント・大会の開催 (3市ロングライド) 【参加者数(人)】	目標値	-	準備等	100	150	200	300		香南市内だけでは開催が難しいロングライド(距離130kmを想定)を南国市・香南市・香美市と連携し、物部川河川敷の自歩道を活用し開催し、物部川流域を代表するサイクリングイベントとする。 このイベントにより、観光分野のスポーツツーリズムに寄与すると共に飲食店・宿泊施設の収益増につなげる。 ※サイクリスト向けイベント			
※ R3中の開催に向けた調整	実績値	-										
	達成(評価) (C)	-										
【実施主体】 NPO法人高知CyclingProject Maze-Cle (一社)物部川DMO協議会 香南市・香美市・南国市	具体的な事業内容	自転車を通じた観光客誘致と、市のPR、市内飲食店・宿泊施設等の収益増につながる大会を開催。 R2：NPO法人高知CyclingProject Maze-Cleが中心となり、開催に向けて南国市・香美市・香南市・(一社)物部川DMO協議会・国土交通省・警察等関連機関と調整を行う ※調整終了後、募集周知開始 R3.11月：イベント開催 [実施主体は調整のうえ決定] ※観光分野の物部川エリア観光連携事業と連携する										
【連携する分野】 観光分野、商業分野												
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】			
4. サイクリングガイドの育成とサイクリストの誘致 【サイクリングガイド利用者数(人)】	目標値	-	活用推進計画で調整	推進計画策定後数値設定					香南市内を引率するサイクリングガイドをサイクリングターミナルを活用して育成し、誘致材料のひとつとする。 サイクリストが市内を回る際にガイドを付け、より深い案内を行うことにより、滞在型の観光につなげる。			
	実績値	-										
	達成(評価) (C)	-										
【実施主体】 NPO法人高知CyclingProject Maze-Cle 香南市	具体的な事業内容	■自転車活用推進計画主導取組のため想定で記載中 サイクリングガイドが市内の案内を実施する。 [Maze-Cle] R2：自転車活用推進計画内でシステムの構築。 [香南市] 年内中にサイクリングガイドの会(仮)を作り、ガイド育成と登録・管理を行う。 [Maze-Cle] ※ガイド育成はサイクリングターミナルを活用 R3：実働開始										
【連携する分野】 観光分野												

戦略の柱	◆取り組みの柱										各事業の根拠について	
	年度	基準値 (H30年度値)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	A/B/C			
	事業名称	目標値										
	○具体的な取組 (P)											
健康づくり(市民向けの取り組み)	◆ 自転車を活用した健康づくり											
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
	1. 健康サイクリングの開催 【参加人数(人)】	目標値	-	100	120	140	160	180		市民の健康増進を通じて自転車への理解を深め、日常的な自転車利用を促進する。 これにより、「香南市＝自転車のまち」を体現し、自ら健康を感じてもらいながら、まちのイメージアップにつなげる。 また、参加者から観光サイクリストに対するサポーター人材も確保し、観光面へも活かしていく。		
		実績値	25 (開催3回)									
		達成(評価) (C)	-									
	【実施主体】 香南市	【連携する分野】 -	具体的な事業内容	県の健康パスポート事業を活用した健康サイクリングを年4回実施。 自転車を活用した健康に関することについて広報誌で啓発活動を行う。 【健康サイクリング開催時期】(年4回) R2: 4月、5月、9月、10月に開催【サイクリングターミナルでの座学と実走】 募集人数25人。 【啓発活動実施時期】 年4回広報への掲載(健康サイクリング開催時期に合わせる)								
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
	2. タンデム自転車の利用推進 【タンデム自転車講習会の参加者数(人)】	目標値	50	20	20	20	20	20		タンデム自転車ならではの、身体・世代の垣根を超えた利用を促進する。 誰にでも自転車が楽しめるようにすることで、「サイクリングのまち香南市」として認知してもらい、市内だけでなく、市外からのレンタサイクル利用増にもつなげる。 (サイクルツーリズムの推進: レンタサイクルの推進と連携)		
		実績値	51									
		達成(評価) (C)	A									
【実施主体】 香南市 サイクリングターミナル NPO法人CyclingProjectMaze-Cle	【連携する分野】 -	具体的な事業内容	■自転車活用推進計画主導取組のため想定で記載中 タンデム自転車を活用できる施設や事業(高齢者教室、婚活イベント等)と連携し、活用機会を拡大することにより、レンタサイクル利用者増に繋げる。(参考: R1.11月に婚活イベントで活用) 【整備】 R2.4月: サイクリングターミナルにタンデム自転車を2台購入(旧式と入れ替え)【香南市】 【活用機会の拡大】 ①タンデム自転車を売り込むと共に、活用したい施設の催しへ貸し出す。【サイクリングターミナル】 ②タンデム自転車のパイロット育成教室でスキルを得たパイロットを利用希望者に合わせて派遣する。 ※人員登録管理等はNPO法人CyclingProjectMaze-Cleで実施									
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】			
3. 通勤等への自転車活用推進 【サイクルラック設置、駐輪場整備 事業者数(人)】	目標値	-	活用推進計画で調整	推進計画策定後数値設定					通勤に自転車を利用してもらうことにより、健康づくりと環境に配慮しているという意識を向上させる。 日常的な自転車利用により、観光サイクリストとの相互理解を深め、サイクリストにやさしいまちであることを体現し、観光面のイメージアップにもつなげる。			
	実績値	-										
	達成(評価) (C)	-										
【実施主体】 香南市	【連携する分野】 -	具体的な事業内容	■自転車活用推進計画主導取組のため想定で記載中 自転車は環境にやさしい乗り物であることを認知してもらい、通勤等に利用する人の増加を目指す。 【取組内容】 R2…自転車活用推進計画策定 R3…サイクルラックを無償貸与。市内企業等が行う駐輪場整備に対しては補助を想定。									
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】			
4. ヘルメット着用率の向上 【市民のヘルメット着用率(%)】	目標値	-	活用推進計画で調整	推進計画策定後数値設定					自転車の安全な利用に関する意識を向上させ、自転車の安全な利用の促進することで、市全体で自転車利用者が安全なまちとして確立させる。			
	実績値	-										
	達成(評価) (C)	-										
【実施主体】 香南市	【連携する分野】 -	具体的な事業内容	■自転車活用推進計画主導取組のため想定で記載中 自転車の死亡事故のうち、損傷箇所トップである頭部を守るためヘルメット着用を推進する。これにより、万が一の事故に対する危険度を下げ、自転車利用者増加につなげる。 特に18歳以下の児童等については「高知県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」で着用の努力義務化がうたわれている。 通学外でもヘルメットを自ら着用し、事故に対する意識を向上させる。 これにより、卒業後も自転車に理解がある社会人として市の自転車推進の一端を担ってもらう。 ※市内の自転車利用者のヘルメット着用率100%に向けた取り組み。 ※学校に関しては香南市教育委員会・学校と調整を進める。 R2 : 自転車活用推進計画策定 R3.3月 : 市内児童・生徒に対し、通学外でもヘルメットを着用することを目的に、現購入補助(教育委員会)を通学者以外も対象とするよう補助制度を拡大する。(通学用ヘルメット兼)。一般(高校生以上)にも補助(50%)を用意する。 ※R1年度全児童生徒数…2,439人									

戦略の柱	◆取り組みの柱		年度	基準値 (R20年度値)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
	事業名称	目標値								A/B/C		
健康づくり (市民向けの取り組み)	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価		【R6年度末のあるべき姿】	
	5. 交通安全教室の開催 【開催回数(回)】	目標値	-	活用推進計画 で調整	推進計画策定 後数値設定							自転車利用者増加に伴い、交通事故も増加することが想定できることから、交通安全教室を開催し、自ら安全な交通ルールとマナーを習得し、自転車事故がないまちの礎とする。
		実績値	-									
		達成(評価) (C)	-									
	【実施主体】 香南市 香南市交通安全指導員協議会 市内各学校 サイクリングターミナル	【連携する分野】 -	具体的な事業内容	■自転車活用推進計画主導取組のため想定で記載中 一般住民や市内全学校での交通安全教室を行い、自転車への理解を促し、次代を担う若者などへの啓発を行う。一般向けは親子向けも企画してサイクリングターミナルを利用した座学も行う。 R2 : 自転車活用推進計画策定 (策定中に教育委員会と調整し、全学校へカリキュラム導入を進め開催時期を設定する) R3以降 : 交通安全教室の開催 [学校向け…香南市・香南市交通安全指導員協議会・学校] [一般向け…香南市・サイクリングターミナル]								
	◆観光サイクリストの受入体制づくり(関係人口の育成)											
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価		【R6年度末のあるべき姿】	
	1. サイクルサポーター制度 【登録団体数】	目標値	-	10	5	5	5	5				サイクリングの取り組みにあたっては、市民の理解度があることが重要であることから、健康づくりを通じて観光面にも実働を持って参加してもらうことで、市全体で市民意識の向上とサイクリストへの受け入れ体制が整ったまちとなる。
		実績値	-									
		達成(評価) (C)	-									
【実施主体】 香南市	【連携する分野】 観光分野、商業分野	具体的な事業内容	■自転車活用推進計画主導取組のため想定で記載中 自転車利用促進に参画し、実際に活動してもらえる事業所・団体を対象とするサイクルサポーター(日常交通やサイクリストにやさしいサービス等を行う事業者や団体)制度を構築し、市内等で行われるイベント等にスタッフや出店者として参加してもらうことで、横のつながりを強化し、香南市の自転車事業促進を図る。 R2 : 自転車活用推進計画策定(策定完了と同時に制度確定。その後登録・活動開始) 【要請イベント】 R2 : 冬開催のシクロクロスカップ R3.2月 : 三宝山ヒルクライム									
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価		【R6年度末のあるべき姿】		
2. 思いやりサポート事業 【ステッカー配布数(枚)】	目標値	-	200	50	50	50	50				自転車は「車両」であるため、車道を通行する必要があることから、自転車・自動車共に危険度を下げつつ、自転車に理解があるまちであることを市全体で体現することにより、市民・観光サイクリスト共々良好な関係を築く。	
	実績値	-										
	達成(評価) (C)	-										
【実施主体】 香南市	【連携する分野】 観光分野	具体的な事業内容	■自転車活用推進計画主導取組のため想定で記載中 自動車利用者とサイクリストが共存し、安全に道路を通行するため、お互い安全な環境を構築するための自動車に貼り付ける「自転車追い越し思いやりステッカー」を作成し、配布して活動を普及していく。 【R2 : 200枚、R3以後 : 50枚/年】 ※キャッチフレーズ「ちりりん香南(仮)」を使用予定とする R2 : 自転車活用推進計画策定 R2.5月 : ステッカー作成、配布開始 ※ 市公用車 約150台、その他事業所等へは直接交渉、一般へは広報誌・ホームページ等を通じて協力者を募る。 ※ R元年度中に著作権所有者である愛媛県に利用許可をもらう。 ※ 配布するだけでなく、ドライバーへの啓蒙啓発を広報等で実施(職員には教室も開催)。									
◆自転車を活用したまちづくりの推進												
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価		【R6年度末のあるべき姿】		
1. 香南市自転車活用推進計画の策定 【-】 (R2)計画策定	目標値	-	策定	実行開始							当計画は、自転車の活用を総合的・計画的に推進していくもので、国が指針としている「自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成」、「サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現」、「サイクルツーリズムの推進による観光立国の実現」、「自転車事故のない安全で安心な社会の実現」の4つの柱に沿いつつ、「サイクリングターミナルの効果的な活用・整備」を加え、それぞれ目標時期、数値を定めながら実践的でスピード感をもって整備等を行うため、市独自のサイクリング推進の骨子として策定し、香南市のサイクリング事業を根付かせていく。コンセプトキャッチフレーズは「ちりりん香南(仮)」。 なお、この計画を基礎にし、産業振興計画の取り組みへフィードバックさせる内容とするを前提に内容を作り上げる。	
	実績値	-										
	達成(評価) (C)	-										
【実施主体】 香南市	【連携する分野】 -	具体的な事業内容	R2.4月 : 策定コンサル入札(調査・計画取りまとめ) R2.5月 : 策定開始 ※ 内容案は市・策定委員会主導で立案。 ※ 策定委員会は当専門委員会メンバーを中心に構成し、5回を予定。 R2.11月 : 計画策定完了 ※R1中にコンサル仕様書作成、策定委員会設立に向けた調整、キャッチフレーズの確定(ちりりん香南(仮))を行っておく									

戦略の柱	◆取り組みの柱										
	年度	基準値 (R1相当年度)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について		
	事業名称	目標値						A/B/C			
	○具体的な取組 (P)										
環境整備 (ハード整備)	◆サイクリストにやさしい観光の充実										
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	1. サイクルラック導入事業 【サイクルラック設置数(箇所) ※ サイクルオアシス含む】	目標値	-	40	15	15	15	15		サイクルラック設置により、サイクリストと店舗・事業所が相互に気持ちよく、気軽に立ち寄ってもらえる(立ち寄りやすい)ようにする。 また、市民に対しても、自転車を利用しやすい日常を提供し、市全体で『自転車にやさしいまち』として確立する。	
		実績値	-								
		達成(評価) (C)	-								
	【実施主体】 香南市	具体的な事業内容	■自転車活用推進計画主導取組のため想定で記載中 現状では自転車を店先へ立てかけていることが多く、見た目も良いとはいえないことから、サイクルラックを導入することにより、スマートに駐輪してもらおうと共に、自転車に対してウェルカムな姿勢を持って、『自転車に理解があるまち』であることを体現しながら、サイクリストに立ち寄ってもらいやすい環境づくりを構築する。 ◎ 市庁舎・市内観光施設・宿泊施設・飲食店等へサイクルラックを導入する。 ※ 市が購入し、貸与する。 ※キャッチフレーズ「ちりりん香南(仮)」を使用予定とする 【設置数】 R2 : 40箇所(市施設25+事業所15) R3以降 : 15箇所/年								
	【連携する分野】 観光分野、商業分野										
	★自転車活用推進計画内で方針詳細を決定する。										
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	2-1. 環境整備 (ブルーライン整備) 【箇所数】	目標値	-	活用推進計画で調整	整備開始					自転車は「車両」であるため、車道を通行する必要がある。 自転車・自動車共に事故に対する危険度を下げつつ、自転車に理解があるまちであることを市全体で体現することにより、市民・観光サイクリスト共々良好な関係を築く。	
実績値		-									
達成(評価) (C)		-									
【実施主体】 香南市 国 高知県	具体的な事業内容	■自転車活用推進計画主導取組のため想定で記載中 ・ブルーラインの整備を進め、サイクリストにやさしいまちづくりを推進すると共に市民の意識を向上させる。 R2 : 自転車活用推進計画策定 [香南市] (計画内でブルーラインの敷設箇所、間隔、記載内容、使用ピクトグラム等を決定) ※国道・県道等への敷設調整を行う。 R3以降 : ①市内サイクリングコース8コースへの整備 [香南市] ②国道・県道への整備 [国・高知県]									
【連携する分野】 観光分野、商業分野											
★自転車活用推進計画内で											
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
2-2. 道路環境整備 (施設や店舗への案内板整備) 【整備箇所数】	目標値	-	活用推進計画で調整	整備開始					ブルーラインだけでは伝わらないまちの情報を掲示することにより、観光サイクリストが市内を「通過」せず「滞在」してもらええる環境づくりを進め、市内施設・事業所の収益増につなげる。		
	実績値	-									
	達成(評価) (C)	-									
【実施主体】 香南市	具体的な事業内容	■自転車活用推進計画主導取組のため想定で記載中 ・市内観光施設や店舗への案内看板の設置を進め、サイクリストにやさしいまちづくりを推進。 R2 : 自転車活用推進計画策定 [香南市] (計画内でブルーラインの敷設箇所、間隔、記載内容、使用ピクトグラム等を決定) ※国道・県道等への敷設調整を行う。 R3以降 : ① 市内サイクリングコース8コースを対象として整備 [香南市] ② 国道・県道を対象とした「整備計画」を国・県と協議 [香南市]									
【連携する分野】 観光分野、商業分野											
★自転車活用推進計画内で											
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
2-3. 環境整備 (国や県と連携したハード整備) 【整備箇所数】	目標値	-	2	-	-	-	-		サイクリストが走りたくなる環境を整備し、近隣市と連携してサイクリングの取り組みを進め、広域的にサイクリストを誘致する。これにより、観光入り込み客数に寄与すると共に飲食店等の収益増にもつなげる。 (香南市が高知県東部のサイクリングの拠点としての機能を担う)		
	実績値	-									
	達成(評価) (C)	-									
【実施主体】 国土交通省四国地方整備局 高知県中央東土木事務所 香南市	具体的な事業内容	国・県と連携して自歩道整備を進め、新しいサイクリングコースとして設定する。 R2.5月 : ヤ・シィパーク西自歩道・連結道の整備完了(ヤ・シィパーク～岸本間) (実施主体:高知県中央東土木事務所) R2 : 物部川右岸河川敷自歩道整備(空港～戸板島間) (実施主体:四国地方整備局) ※管理者と協議し、ルートにはサイクリングコース愛称をつける。[香南市] ※R3に予定している三市ロングライドイベントに活用する。 [香南市]									
【連携する分野】 観光分野											
★自転車活用推進計画内で方針詳細を決定する。											
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】		
3. サイクリングターミナルの利活用、再整備 [-]	目標値	-	活用推進計画で調整	活用整備開始					県内他市町村にはないサイクリングターミナルの特色を生かし、宿泊・座学・自転車利用ができる施設としてこれまで以上に利用してもらおう。 これにより、サイクリングターミナルを市内外のサイクリストが集うランドマークとして位置づけ、市・県のサイクリングシンボルとして集客させる。		
	実績値	-									
	達成(評価) (C)	-									
【実施主体】 香南市	具体的な事業内容	■自転車活用推進計画主導取組のため想定で記載中 自転車に特化した観光・交通安全教室等・合宿等を行うよう利活用を進める。 R2 : 自転車活用推進計画策定 (計画内で施設の特色を活かした利活用方法の再検討と利用方針の決定、再整備に向けた検討) 策定後即実施(策定前、策定中でも可能であることはR1中に確定させ即実施) R3以降 : 整備開始									
【連携する分野】 観光分野											
★自転車活用推進計画内で方針詳細を決定する。											

数値目標1	年度	基準値 (2020年度)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値	5年間の達成 (達成度合)	備考
-	目標値	-	-	-	-	-	-	-		-
	実績値	-	-	-	-	-	-	-		
	達成(評価)	-	-	-	-	-	-	-		

■取り組みの内容について

【第2期 香南市産業振興計画 住宅分野の令和6年度末に目指す姿】
 住宅部会は、まち・ひと・しごと創生総合戦略における「まち」の部分の担う位置づけとし、各分野の担い手となる方々の住環境に対する取り組みを進めていく。
 住環境の整備として、市内に所有し居住する個人住宅を対象にしたリフォーム支援と市営住宅の生活環境の保全、及び公衆衛生の向上を引き続き実施し、生活環境の向上を図ることで、社会減(転出)抑制を図る。
 また、住宅の耐震化事業(木造住宅耐震診断や耐震改修費への補助)についても、引き続き周知を行い、安心安全なまちづくりを図る。
 新たな取組としては、総合戦略における「人口維持」を目的とした『宅地整備』に向けた施策の調整を実施する。
 これらの取り組みにより、社会減(転出)抑制と社会増(転入)新たな「人」の流れをつくる。
 空き家対策についても、引き続き、空き家バンクの登録や老朽住宅等除却事業を実施し、市民が安全に、かつ、安心して暮らせることのできる生活環境を形成していくとともに、利用可能な空き家は、ニーズに合わせリフォーム等を行うことで再生し、活用できること等もあることから、移住施策とリンクしながら各事業を推進し、社会増減による人口増につなげていく。

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (2020年度)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
	事業名称	目標値								
	○具体的な取組(P)	実績値								

住環境の整備・支援

◆住環境の整備										
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
1. 住宅リフォーム推進事業 (香南市住宅リフォーム推進事業費補助金) 【総事業費(万円)】	目標値	-	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000		住環境のリフォーム整備を進め、生活環境の向上を図ることで、社会減(転出)抑制へとつなげる。	
	実績値	-								
	達成(評価)(C)	-								
【実施主体】 香南市(建設課)	具体的な事業内容	市内に所有し、居住する個人住宅を対象に、住宅のリフォーム工事を行った場合、その工事費用の20%(上限20万円)を補助する事業。								
【連携する分野】-		※ 当事業は2年更新の事業であり、次期更新検討はR3年度を予定している。見直しによって下方修正の可能性もあるが、現時点では継続としている。								
2. 市営住宅の生活環境の保全及び公衆衛生の向上事業 【実施軒数(軒)】	目標値	30	20	20	20	20	20		住環境のリフォーム整備を進め、生活環境の向上を図ることで、社会減(転出)抑制へとつなげる。	
	実績値	14								
	達成(評価)(C)	C								
【実施主体】 香南市(住宅管財課)	具体的な事業内容	市営住宅の生活環境の保全、及び公衆衛生の向上に向け、単独処理浄化槽から合併浄化槽への変更と、福祉対応型改修工事として、手すりを新設する事業。								
【連携する分野】-										
3. 宅地整備事業 【-】	目標値	-	-	-	-	-	-		移住施策や防災計画、産業の担い手確保の考え等を反映させる宅地整備に取り組み、新たな「人」の流れをつくる。	
	実績値	-								
	達成(評価)(C)	-								
【実施主体】 香南市(建設課)	具体的な事業内容	香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略の目標数値である2060年の人口30,800人の維持に向け、宅地整備に向けた施策の調整を実施。								
【連携する分野】-		R2 : 当事業の方向性及び対象地等の選定等。 R3~ : R2年度の取り組みをより進めていく。								

住環境の整備・支援

◆住環境の整備耐震化事業										
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
1. 住宅耐震診断事業 【補助金利用件数(件)】 ・木造 香南市木造住宅耐震診断事業 ・非木造 香南市非木造住宅耐震診断費補助金	目標値	120	50	50	50	50	50		住環境の耐震化を引き続き図り、安心・安全なまちづくりへとつなげ、社会減(転出)抑制へとつなげる。	
	実績値	83								
	達成(評価)(C)	B								
【実施主体】 香南市(防災対策課)	具体的な事業内容	・昭和56年5月31日以前に建築された住宅の耐震診断費用を補助。 (木造:自己負担3千円、非木造:上限30千円) ・各地で震災があった後には、問い合わせが多くなる傾向にあることから、震災前の対策として取り組んでいただけるように周知していく必要がある。								
【連携する分野】 (香南市耐震改修促進計画)		【周知方法】 市広報、HPへの掲載 チラシ配布、自主防連絡会で周知、戸別訪問の実施、市のイベント等でブース展示								

戦略的柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (100%達成)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について
		事業名称	目標値							
住環境の整備・支援	○具体的な取組 (P)	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
	2-1. 住宅耐震改修事業 (香南市住宅耐震改修工事費等補助金) 【設計数(件)】	目標値	90	50	50	50	50	50		住環境の耐震化を引き続き図り、安心・安全なまちづくりへつなげ、社会減(転出)抑制へつなげる。
		実績値	79							
		達成(評価) (C)	B							
	【実施主体】 香南市(防災対策課)	具体的な事業内容	・住宅耐震診断事業の結果等で、木造については評点が1.0未満と診断された住宅(非木造については安全でないと判断された住宅)に対し、改修後の評点が1.0以上(非木造については安全性が確認された住宅)となるものについて、その設計費用を補助。(設計 上限305千円) ・各地で震災があった後には、問い合わせが多くなる傾向にあることから、震災前の対策として取り組んでいただけるように周知していく必要がある。 【周知方法】 市広報、HPへの掲載 チラシ配布、自主防連絡会で周知、戸別訪問の実施、市のイベント等でブース展示							
【連携する分野】 (香南市耐震改修促進計画)										
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
2-2. 住宅耐震改修事業 (香南市住宅耐震改修工事費等補助金) 【工事数(件)】	目標値	90	50	50	50	50	50		住環境の耐震化を引き続き図り、安心・安全なまちづくりへつなげ、社会減(転出)抑制へつなげる。	
	実績値	68								
	達成(評価) (C)	B								
【実施主体】 香南市(防災対策課)	具体的な事業内容	・住宅耐震診断事業の結果等で、木造については評点が1.0未満と診断された住宅(非木造については安全でないと判断された住宅)に対し、改修後の評点が1.0以上(非木造については安全性が確認された住宅)となるものについて、その工事費用を補助。(工事 上限1,000千円) ・各地で震災があった後には、問い合わせが多くなる傾向にあることから、震災前の対策として取り組んでいただけるように周知していく必要がある。 【周知方法】 市広報、HPへの掲載 チラシ配布、自主防連絡会で周知、戸別訪問の実施、市のイベント等でブース展示								
【連携する分野】 (香南市耐震改修促進計画)										
新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
3. コンクリートブロック塀等耐震対策事業 (香南市ブロック塀等耐震対策事業費補助金) 【補助事業数(件)】	目標値	18	25	25	25	25	25		住環境の耐震化を引き続き図り、安心・安全なまちづくりへつなげ、社会減(転出)抑制へつなげる。	
	実績値	27								
	達成(評価) (C)	A								
【実施主体】 香南市(防災対策課)	具体的な事業内容	・避難路等に面している危険性のあるコンクリートブロック塀等を撤去したり、安全なフェンスなどに造り替える経費に対して補助。(上限205千円) ・平成30年6月の大阪府北部地震後に問い合わせが多数あり、コンクリートブロック塀耐震対策の必要性について住民の意識が高まった。 【周知方法】 市広報、HPへの掲載、チラシ配布、自主防連絡会で周知								
【連携する分野】 (香南市耐震改修促進計画)										
空き家対策への取り組み	◆空き家対策事業	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
	新規・拡大・継続	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】
	1. 老朽住宅等除却事業 (香南市老朽住宅等除却事業費補助金) 【除却事業対象件数(件)】	目標値	20	30	30	30	30	30		老朽化した空き家の除却を図り、市民が安全に、かつ、安心して暮らせることのできる生活環境を確保する。この取り組みを進めることで、社会減(転出)抑制につなげる。
		実績値	28							
	達成(評価) (C)	A								
【実施主体】 香南市(防災対策課)	具体的な事業内容	避難路等に面している又は延焼等により近隣住宅に影響する場所に存在する著しく老朽化した住宅等の除却に要する経費に対して補助。(補助率80%、上限1,645千円) ※老朽化した空き家の増加や制度が住民に広く認知されるようになってきている。 【周知方法】 市広報、HPへの掲載、チラシ配布、自主防連絡会で周知								
【連携する分野】 (香南市空き家等対策計画)										

戦略の柱	◆取り組みの柱	年度	基準値 (H30年度末)	R2	R3	R4	R5	R6	年度達成 (達成度合)	各事業の根拠について	
		事業名称	目標値						A/B/C		
空き家対策への取り組み	○具体的な取組 (P)	年度	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	ABC評価	【R6年度末のあるべき姿】	
	新規・拡大・継続	2. 空き家バンク事業 【空き家バンク新規登録件数(件)】	目標値	20 (延べ)	12	12	12	12	12		利用可能な空き家は、ニーズに合わせてリフォーム等を行うことで再生し、活用する方法もあることから、移住施策とリンクさせる取り組みを進めていき、社会増(転入)につなげる。
	※基準値 H28-H30の延べ数。 第2期は毎年12件の新規登録数とする。	実績値	32 (延べ)								
		達成(評価) (C)	A								
	【実施主体】 香南市(地域支援課)	【連携する分野】 (香南市空家等対策計画)	具体的な事業内容	まちづくり協議会や不動産業者等、地域との連携による空き家情報収集や移住相談員による活用可能な空き家調査を継続して実施し、空き家の掘り起こしを行うことで、市内空き家の有効活用を通じた移住希望者への住宅提供が出来るよう取り組んでいく。							
			【周知方法】 相談窓口での制度説明、市広報・HPへの掲載、チラシの全戸配布等								
	新規・拡大・継続	3-1. 空き家改修事業(空き家改修) (香南市空き家改修事業費等補助金) 【改修件数(件)】	目標値	3	3	3	3	3	3		利用可能な空き家は、ニーズに合わせてリフォーム等を行うことで再生し、活用する方法もあることから、移住施策とリンクさせる取り組みを進めていき、社会増(転入)につなげる。
		※空き家改修事業：国県財源措置あり 市の空き家バンクに登録している、空き家の所有者または空き家を使用する移住者に対し、耐震化を必須として、トイレの水洗化等住宅性能の向上のためのリフォームに要する費用を補助する。	実績値	2							
			達成(評価) (C)	B							
	【実施主体】 香南市(地域支援課)	【連携する分野】 (香南市空家等対策計画)	具体的な事業内容	【周知方法】 相談窓口での制度説明、市広報・HPへの掲載、チラシの全戸配布等							
		【周知方法】 相談窓口での制度説明、市広報・HPへの掲載、チラシの全戸配布等									
新規・拡大・継続	3-2. 空き家改修事業(空き家修繕) (香南市空き家改修事業費等補助金) 【改修件数(件)】	目標値	2	2	2	2	2	2		利用可能な空き家は、ニーズに合わせてリフォーム等を行うことで再生し、活用する方法もあることから、移住施策とリンクさせる取り組みを進めていき、社会増(転入)につなげる。	
	※空き家修繕等支援事業：一部県財源措置あり 市の空き家バンクに登録している、空き家の所有者または空き家を使用する移住者に対し、有耐震性を前提に空き家の軽微な修繕費(200千円以下で、空き家の通常使用による損耗等で居住に際し支障となる箇所の取替、朽ちた畳の交換、網戸の設置等)を補助する。	実績値	0								
		達成(評価) (C)	C								
【実施主体】 香南市(地域支援課)	【連携する分野】 (香南市空家等対策計画)	具体的な事業内容	【周知方法】 相談窓口での制度説明、市広報・HPへの掲載、チラシの全戸配布等								
		【周知方法】 相談窓口での制度説明、市広報・HPへの掲載、チラシの全戸配布等									